tms

《カラー作品》

長篇アニメーション

ルパン三世

「ルパン対
複製人間」

劇場用AR台本

製作　株式会社東京ムービー新社
配給　東宝株式会社

製作　藤岡豊

原作　モンキー・パンチ
（週刊漫画アクション連載・双葉社刊）
大和屋竺

脚本　吉川惣司

監督　吉川惣司

監修　大塚康生

レイアウト　芝山努

作・監　椛島義夫

青木悠三

美術　阿部行夫

撮影　黒木敬七

録音　加藤敏

編集　相原義彰

音楽　大野雄二

選曲　鈴木清司

録音スタジオ　東北新社

現像　東京現像所

製作宣伝　P&M

製作補

郷田三朗

片山哲生

登場人物

役	声
ルパン三世	山田康雄
峰不二子	増山江威子
次元大介	小林清志
石川五右衛門	井上真樹夫
銭形警部	納谷悟朗
マモー	西村晃

役	声
フリンチ	飯塚昭三
山寺の住職	槐柳二
古本屋の親父	北村弘一
ゴードン	柴田秀勝
スタッキー特別補佐官	大平透
エジプト警察署長	三波春夫
大統領	赤塚不二夫
書記長	梶原一騎
職員	嶋俊介

役	声
警視総監	富田耕生
科学者	村越伊知郎
警官A	宮下勝
警官B	広瀬正志

カメラ	画面	音声
1	黒ベタからPAN・UP 細長いスリットが通過していく →PAN・UP 再び完全な黒ベタになる ドアのような戸がスーッと開いて 下半身が落ちてくる（スロー）	S・E（足音）←〜〜
2	落ちるシルエット スロー気味 ロープがピンと張って	
3	ルパン―― ブラーンとゆれる（T・B）	
4	仏像のUP 朝日が射しこんでくる（F・I）	S・E（梵鐘） 読経の声がきこえてくる ←〜〜
5	寺の本堂・居並ぶ仏像	
6	高級乗用車から →PAN・UP	

	石段を二人の影が登っていく	警視総監の声（off）「お勤めのところ大変申し訳けありません……」
7	FOLLOW	総監「実はまだ私も半信半疑というところで……なにぶんコトがコトだけに失礼ながらお邪魔した次第です」
8	総監	住職「何かある……とは思うとりました。あの寺男はんには……」 総監「はあ……」
9	総監、一礼して歩き出す	
10	木もれ陽の中に板ぶき小屋	
11	窓の外に総監 Fr・in ←PAN 板戸を開ける	
12	タキギや俵で部屋いっぱい	
13	総監 タキギごし	

	（寄る）	
14	総監、前に出て	総監「……!!」「ず……ずいぶん捜したよ」
15	総監、止る	総監「皆が……君の帰りを待っとる——ハハハ……辞表はまだ私の机の上でホコリをかむったたまさ。なにしろ君を失う事は、あまりにも大きな国家的損失……」 銭形「私は戻りません！」
16	顔上げる銭形	総監「銭形くん?!」
17	銭形、オノを取って	
18	マキを割る	
19	T・U	
20	インサート	
21	マキを割る銭形	

No.	画面	台詞
22	カマドへ放り込む	
23	銭形 眼をとじて――	銭形「奴の死と共にすべてが終ったんです。 なにもかも…… 私は、燃えつきた人間です……」
24	総監と銭形 銭形、叫ぶ	総監「その事だがな――」 銭形「帰って下さい！」 総監「ＩＣＰＯの情報では……」 銭形「もう沢山だ！」 総監「ルパンは生きておる！」 銭形「クックク…… ウワッハハハ…… そんなにまで私を戻したいんですか！ このポンコツを?! お忘れですか 鑑識課始って以来のあの徹した司法解剖を！ 血液・指紋・過去のあらゆる内臓疾患… ……
25	銭形、ふり向き	
26	司法解剖	
27	銭形 ゆらりと立ち上り手前へ	←整形手術跡の有無……
28	欠	
29	ルパン細胞検査場面	放射線やコンピューターを駆使して
30		奴は細胞単位まで調べつくされた その結果は…… 完全だった！ルパンは死んだ まちがいなく死んだんだ！ ヒーッヒヒヒヒ……」
31	署長、銭形の顔面に写真を出す― 銭形、手にとってみる	銭形「な…なんです?」 総監「ご覧の通りさ」
32	モノクロの写真	
33	放心の銭形に総監 （Ｔ・Ｕ） 銭形、写真を落とす	総監「ＩＣＰＯの職員が情報に基きルーマニアの駅で撮影したものだ。 それも三日前にね！」 総監「そこに写っている男が誰であるにせよ 君がこの事実を見過しておくわけにはいかんと思うがね」 銭形「ああ……」

カット	内容	セリフ
	最後、目をつぶるまで	あああ　あ〜っ──」
34	銭形、小屋から急速T・B トビラ破って飛び出る	銭形「ぎゃあああ〜〜!」
35	銭形、転げ落ちてきて── 総監──	総監「銭形くん?!」
36	警官、とばしながら	銭銭「ああああ〜」←
37	銭形、階段逆落としに降りる	銭形「あああぁ……」←〜〜
38		
42 〜 39	欠	
43	ジャンボ機──（T・B）	
44	稲妻	
45	走るワーゲン　FOLLOW	

カット	内容	セリフ
46	大粒の雨 銭形	銭形（M）「ルパン!　ルパン!」←〜〜
47	ワーゲン↓森から手前へ フルスピード ドラキュラ城が見えてくる	
48	黒ベタから 稲妻で手前のクモの巣が光る ライトに↓コウモリが乱れ飛ぶ	
49	階段	
50	銭形↓階段を降りてくる	
50B	ドアが開いて、銭形	
51	T・U 稲光りで銭形の影が入る	
52		

カット	内容	セリフ
53A	銭形、フタに手をかける	
53B	フタを持ち上げる銭形	
53C	イナズマの光に二回位光る	
54	銭形、クイをふり上げ	銭形「ワーッハハ……、ルパン！ドラキュラにあやかって永遠の生命を手にしようってわけか！ だが物事には、限りってもんがあるんだ！」
55	FOLLOW	
56	爆発	S・E（ドカァ～～ン）
57	銭形、石をどけてギョッとする	ルパン（off）「クッククク……」
57B	ルパン	
58	銭形、眼をギューーッと閉じてから	銭形「あ、あああ……」
58B	ルパン	ルパン「相変らず殺気立ってやんなとっつあん」

カット	内容	セリフ
59	銭形、驚きの声	銭形「ルパン?!」 「ルパン?! き、貴様は死んだんだぞ！」
60	ルパン	ルパン「らしいな……で、俺も参ってんのよ……」
61	銭形、そろりと前進しながら	銭形「奴は確かに本物のルパンだった…… それは断言できる」
62	ルパン、一寸怒って──	ルパン「簡単に言うな！じゃあ俺はどうなるんだ?!」
63	銭形、棒切れをつかみ殴りつける	銭形「そいつを確かめにきたんだ！」
64	銭形、階段をかけ上る	
65	←	
66	銭形、かけ登ってきて── 手前で立ち止る	銭形「うっ……」
67A	コートがバタつく	

No.	画面	台詞・音
	コウモリが巨大なカタパルトにセットされてある ルパン、柄のボタンをけると羽根が開きハンググライダーになる	
67B	銭形	銭　形「あ、ああ……」
68	ルパン、ハンググライダーに乗り飛び出す	ルパン「とっつあん、その話はあとでじっくり聞かせて貰う！」
69	空中へ	
70	コウモリの舞い飛ぶ中へ	
71	銭形、追いかける	
72	（T・B）ルパン	ルパン「ははは……達者でな――」
73A	銭形	銭　形「奴は……奴は……奴も本物だ！」
73B	（T・U）銭形、笑って――	銭　形「生きてやがった……生きてやがったんだ！」 ワーッハハハ――貴様が死なんなら俺も死なん！ こうなったら終りはないぞ―― 地獄の底までつきあってやる、貴様の骨にこの手で戒名を刻んでやるぞーっ」
74		
75	銭形、走ってきて撃つ	S・E（ガ――ン）
76		S・E（ガ――ン）
77		S・E（ガ――ン）
78	メインタイトル『ルパン三世』	
79	地平線をジープが横切っていく	
80	ナツメヤシの道路ジープ走って来る	
81	FOLLOW	

銭形、署長　ジープの中で	署長「ほう、貴方が活動を中断している間に……?」 銭形「第一に、北京故宮博物院より始皇帝の遺物と伝わる仙薬……」 「第二にドラキュラ城に残る薬草マンドラブラの根……」
82 二人、写真を見ながら	
83 署長 写真をひったくり、ポケットに入れて	署長「お次は山がエジプトというわけですか……しかし、奴が入国したからって必ずしも……」 銭形「ファラオの墓に決っとります!」 「今、私の第六感はサエにサエとるんです!」
84 ジープ奥へ ピラミッドがせり上ってくる	
85 PAN	
86 テレビレーダー (T・B)カットいっぱい	S・E (ブーン)

87 テントの中 銭形、近づいてきて	銭形「如何です?」 警官「異常ありません」 署長「フフ、これ以上の警備は望めませんぞ——中の模造宝石のためにはね」 銭形「そんなこた判っとります!」
88 銭形 ギョッとする銭形	銭形「ルパンめは我々の知らない何かを狙っとるんです……ありふれた宝なんかではない……」 S・E (ピーッ)
89 銭形、のりだして	銭形「みなさい! 反応があった——」 警官「ネズミかも……しれません」
90 光の点がスーッと消える	
91 二人ともハァハァしている	
92 ←	
93 ルパン、次元を見て	ルパン「ふ…触れたかな?」

No.	画面	台詞
		次元「やばい、急ごう」
94	ルパン、前をむいて眼鏡をおろす	ルパン「急ごうったってこれじゃあな」
95	赤外線が浮かびあがる	S・E（スイッチの音↓カチッ……）
96	次元、パイプを一本とりだし	ルパン「手前……八十センチ」 次元「O・K」
97	はめこむ←	次元（off）「ルパン……」
98	ルパン、止る──	ルパン「ン……？」 次元「例の件どうなった？」 ルパン「それがな──」
99	トライポッドをおろす	←「処刑された俺ってのは──
100	接地する	←どうも本物らしいんだと」
101	次元、くぐる	次元「いただけねえ話だなぁ……」

No.	画面	台詞
102	ルパン	ルパン「俺もさ……なんだか本人じゃねえ気分がしてきたよ── ま、そのうちなんとかするさ」
103	前へ進む二人	
104	軍用車が止って──ドッと兵士達が飛び出してくる	銭形（offより）「第一班は、南側抗道だ！ 第二班、および三班は北側通路をかためろ！」 署長「ミスター銭形！ 貴方は一体何の権限で……」 銭形「私の第六感を信じなさい！」
105	銭形	銭形「ルパンは必ず中にいる！ とつげき──っ、突っ込め〜〜っ！」
106	ポッとライトがつく	
107	スーッと滑る二人	
108	二人、立ち上る	S・E（ドスッ）
109	ルパン、次元	

カット	画面	台詞
	棺の下を手さぐり ルパン、ハッとする のり出す次元　（間）	「……！」
110	ルパン、石をつまみ出す	
111	二人、石を見る ふりむく二人	次元　「それか……？」 ルパン　「らしい……」 S・E　（ギギギ……）
112	パイプがぐらりと傾く ←	
112B	二人、驚きの声	ルパン 次元　「あ、あああ……！」
113	壁画――二人の影が立ち上る 二人、慌てて、ファラオの顔に寄っていく	S・E　（ブザー） 次元　「逃げろ！」← ルパン　「こっちだ！」 次元　「そっちはやばい」
114	疾走する二人 ややPAN・UP	

カット	画面	台詞
	正面からライト浴びて急ブレーキ	
115	二人、戻る―― ←	銭形　「カンネンしろ　ルパン！　この抗道は絶対にぬけられんぞ――」
116	銭形、出てきて 左手へ　FOLLOW	銭形　「出口をふさげーっ、こことあっち！　何をぼやぼやしとるーっ！」
117	銭形、走りながら叫ぶ	銭形　「ルパンは、こっちへくるぞーっ」
118	ライトがつき、狙撃隊が詰めかける	銭形　「ライト点灯！」
119	署長、近寄りながら 銭形、署長にとびつく ややFOLLOW	署長　「イャー、貴方の第六感は当りましたなー」 銭形　「こ、これは何のまねです」 署長　「何のって……」 銭形　「私の命令がない限り勝手な発砲は許しませんぞ――！」 署長　「ウーッ――　いい加減にしろ！」

No.	画面	セリフ
120	奥から走ってくるバイク	
121	二人、もみあう↓二人同時にしゃべる	署長「許せん！内政干渉だ」 銭形「ことルパンに関しては、我輩の……」
122	ルパン、次元、バイク↓手前いっぱいまで	
123	銭形、イッとふりむく 飛び出すバイク——ややスローに	警官「ル、ルパンですーっ！」
124	ライトが倒れ光条が壁に。 ——バイク、尻すべらせて （FOLLOW）	
125	署長、両手を上げながらFr・in 銭形、署長をつきとばし	署長「うーっ、ルパンめー うてっ うてーっ!!」 銭形「ワーッハハ、ひっかかったなルパン それは、上へ通ずる一本道だぞー！」
126	（バイクの見た眼）	
127	ルパン、次元——身を低くして走る（FOLLOW）	
128	次元の帽子 天井に解れてとぶ 次元、あわてて押える	ルパン「次元、お前さんもしつっこくクラシックだねえー、たまにはそいつをぬいだらどうだい」 次元「バカいえ！トレード・マークを簡単に変えられるか——」
129	（T・B）	
130		
131	（T・U）五右ェ門	
132	入口が近づく	
133	五右ェ門、刀をつかんで	
134	バイクを斬る五右ェ門	S・E（ビュッビュッ！） ルパン「わあああ……」

カット	内容	セリフ
135	空転するタイヤ。 ホイールだけになる	ルパン「五右ェ門、おどかすない！」
136	五右ェ門 三人、手前をのぞきこむ	五右ェ門「急ぐのだ」
137	ルパン	ルパン（off）「オッホー、きたきた！」
138	手前の兵隊、登ってから 銭形Fr・in 砂にうめこんであったロープ ピラミッド上方割れ目からピンと 張り出す	銭形「ルパン、そこを動くな！ 逃げ場はないんだ！」 銭形「うっ……?!」
139		
140		
141	銭形、慌てて 銭形、ダーッと走る	銭形「ややや……し、しまったあ」
142	ルパン、次元、張った網の上をハイクでわたっていく	
143	五右ェ門、後を追う	
144	銭形、上を見ながら全力疾走	
145	FOLLOW 四人の疾走	
146	ルパン、銭形を見ながら	ルパン「とっつあん、急激な運動は、身体に悪いぜ」 銭形「待て〜〜っ」
147	三人を銭形が追いかけている	
148	銭形、落し穴に落ちる	
149	三人、車に乗りうつり 走り去る	ルパン「ハハハ……ほんじゃ達者でな——」 S・E（ブロロオ——） 銭形「ルパーン！」
150	銭形、四ッン這いで	銭形「ル……ルパン！」
151	銭形	

152	ブワッと飛び上って	銭形「ルパンーっ、これくらいで銭形様が諦めると思ったら大間違いだぞ、おぼえていろ〜〜っ」
153	開く窓 （窓ワクのUP）——	S・E（ボーン・ボーン・ボーン）と時計の音
154	豪華ベッドの不二子	声（off）「不二子……不二子…… 起きなさい不二子……」
155A	不二子、起きる	不二子「うーん……」 不二子「時間なの？」
155B	眠そうな顔	声「そうだよ、不二子」
156	不二子の足	
157	割れたミラーに映る不二子	不二子「もっと眠りたかったのに……」 声「君のおめかしは長いからね」 不二子「ホホホ……」
158	バスルームの不二子	

159	観葉植物ごし →PAN・UP	声（off）「美しい……君はまさに美の女神だ……！」
160	不二子の手 不二子、気配をうかがうように視線をやる	不二子「でも……私も年を取るわ」 声（off）「そんなことはない……そんなことには決してさせないよ」 不二子「教えて……貴方は誰……？ 私のためにこんなすてきなお屋敷を用意してくれるなんて……よほどのお金持ちなのね——」
161	欠	
162	シャワーが止る	
163	不二子	不二子「……」
164	不二子、サッとハンドシャワーを取って	
165	不二子、振り返りざま背後の壁	S・E（ガチャーン）

カット	画面	台詞
	(ミラー)を割る	
166	割れたミラーの中からカメラ―― 不二子、カメラをねじり取る	
167A	バスタブに放り込まれるカメラ	
167B	不二子(手前観葉植物)	声(off)「ハハハ　ハハハ　ハハハ」
168	割れたミラーに出て行く不二子が映っている	声(off)「そのうち会えるよ、仕事が終ったらね……ハハハハハ――」
169	闇に――ポッとスポットライト、豪華な衣服 ライト移動↓レザーのつなぎを着ている不二子へ	……
170	ジッパを閉める不二子	不二子「フフフ……わかったわ 仕事は仕事……お互いビジネスライクにね、誰かさん!」
171	ハーレーのメーター類が一斉にビリつく	S・E(ブロロオーン――!)

カット	画面	台詞
172A	後部震動、タイヤスリップして走り出す	
172B	木の繁み――サーッと切れる	
172	大邸宅	
173	街道へむかうハーレー	
174A	街道を走る	
174B	不二子　UP	
175	街道	
176	凱旋門・夜景(シャンゼリゼ通り)	
177	欠	
178	本をもつルパン	ルパン「フーン」
179	欠	

180	欠	
181	本屋の親父 さっと一冊ひらく	親　父「ムッシュ、どんな物をお捜しで？」 ルパン「えー、その……ボク石に興味あって……」 親　父「石?! 結構―― オリエンタルな御趣味ですなー こんなものは……？」
182	開かれた本（竜安寺の石庭）	
183	ルパン、親父 親父、サッと一冊開いて	ルパン「ノンノン、そんなゲージツ的なもんでなく……なんちゅうかこう……」 親　父「なーるほど、なーるほど タイプからしてこっちだと思っとりました」
184	（T・U） 開かれた本、おびんづる様	
185	品悪く笑うルパン	ルパン「うしししし……！ 参ったなーどうも…… ま、これはこれなりにおもしろそうでは
	ルパン、ギクリッとする	あるけれども……」 次元（off）「ルパン！」
186	本下げる	次　元「どこをほっつき歩いてやがった！ ずいぶん捜したぜ！」
187A	トランジスターラジオ ←	
187B	聞いている五右ェ門	
188A	次元の腕時計	
188B	双眼鏡をとる次元	
189	ホテル・一室 次元と五右ェ門 双眼鏡を覗く次元	五右ェ門「来たな……」 次　元「ああ……」
190	双眼鏡の視界―― バイク走って来て止る	

	画面	セリフ
191A	不二子、バイクを降りて歩き出す	
191B	不二子	
192	手前へ三歩ほど進む― いきなりバラの花がFr・in	不二子「あ……！ ルパン……？　ルパンね？……」
193	壁のはしからバラが出ている	ルパン（off）「きれいだぜ、不二子」
194	不二子	不二子「フフ……冗談はやめてルパン」
195	華麗な服装のルパン	ルパン「冗談ってのはないぜ…… パリの甘い夜風が非情な心をとかしたが ……俺、こよい華麗に変身したつもりな んだがなぁ……」
196	不二子	不二子「…… フフ……確かに変身ね、華麗かどうかは 判らないけれど」
197	ルパン、バラを持って	ルパン「おお、かぐわしき花そなたはバラなり」
198	不二子	不二子「お古いこと！」
199	ルパン、不二子に近寄り ルパンと不二子	ルパン「そのトゲの痛みもよろこびなり…… 愛すればこそ！」 不二子「お芝居は沢山よ、それより取り引きを すませましょう」 ルパン「キビシイねえ……、実際お前はとげが 多すぎるんだよなぁ―」 不二子「私、急ぐの！　それともルパン― まさか……」 ルパン「あせんなよ　ホーラ」
200	小箱を開くルパン	
201	不二子、目を見開く	不二子「……！」
202	不二子、箱を取ろうとする ルパン、すばやく引っこめる	不二子「ああ……ルパン、やったのね！」
203	ルパン、不二子を見て	ルパン「へーエ……熱のいれかたがまるで違う んだからもう…… つまんねえな、ああ、つまんねえ！ こいつにゃぁずいぶん苦労したんだけど

No.	画面	台詞
204	ルパン、ベンチにすわる	なぁ―― いやがる次元をくどきおとしてさ、苦心サンタンかっぱらってくりゃどうだい、この態度……
205	不二子を見て	それとも不二子、こいつでまた誰かさんと取り引ってわけ？」
206	不二子	不二子「……」
207	ルパン	ルパン「まぁ、訳は聞かない約束だ。それならデートの約束も守ってくれなくちゃあなぁ……」
208	不二子	不二子「……そうだったわね、ごめんなさい。私つい夢中になっちゃって……」
209	ルパン、ベンチを飛び上る	不二子(off)「まって――仕度するから――」 ルパン「おい、おい！」
210	化粧する不二子	ルパン「いいんだよ、化粧なんてあとまわしで、あんまりじらすと俺、オオカミに変身しちゃうぞォー」

No.	画面	台詞
	不二子、ルパンにガスを吹きつける	不二子「じらしてやしないわ、ただスキをうかがっているだけ」 ルパン「ああっ……！」
211	ルパン、よろめいて落した小箱を不二子拾う	
212	不二子、指を唇に当てて 不二子、去る	ルパン「不、不二子、な、なにしやがった――」 不二子「ちょっとの間不自由だろうけどガマンしてね。フフ……さよなら、ルパン！」
213	追おうとするルパン	ルパン「アア……まれー　こら不リコォ……ああ～　だめだコリャー！」
214	走り去るバイク	(音楽おわる) ←~~
215	ホテルの浴室、ルパン	
216	次元、スーツケースを置いて座る ――ルパンFr・in 次元、カバンを開いて――	ルパン「イヤー参った参った、まだ頭がクラグラするぜ」 次元「プレイボーイ気取りがいいざまだな！」

No.	画面	台詞
	ルパン、タオルを肩にかけ二人に近づく ムッツと五右ェ門をみる	最初からとっつかまえていりゃこんな手間はかけずにすむんだ」 五右ェ門「ルパン、仕事と女の両立はできんぞ」
217	ルパン腰おろしてセリフ ヘッドホンがFr・in（うけとる）	ルパン「全く、つべこべとうるさいんだから— これも計算のうちなんだョォ—」
218	次元、ダイヤル調節しながら— 同調して—爆音が聞えてくる	次元「フン……全く大したオツムだぜ」 S・E（ ）
219	浅いT・U	
220	FOLLOW・PAN	
221	森の中	
222	十字架	S・E（爆音近づく）
223	空ふかししてライト消す	
224	雲が微動	声（off）「ごくろうだったね不二子……」

No.	画面	台詞
225	不二子	不二子「どうってことないわ。ルパンは私にとって可愛いあやつり人形— さあ、姿をみせて！ 私との約束を果して頂だい」
226	木	声（off）「まず石を確かめてさ いつものようにフリンチに手渡しなさい ……」
227	フリンチの手が伸びて ガッと肩を回す	不二子「ハッ……?!」
228	フリンチ	
229	フリンチ、箱を取りあげる	
230	フリンチ、手ゆっくり上る	
231	ビューッと風	
232	十字架、吹きつける風	
233	フリンチ、ゆっくり手をあげる	
234	雲が光る（雷）	声（off）「フフフ……ハッハッハッ……」

No.	画面	セリフ
	セリフ、途中からゆっくりせり上る	これこそ生命の源――人類が求めつづけてきた永遠の夢……」
235	不二子	不二子「貴方なの……?! 降りてきて！姿をみせて！」
236	浮かぶ物体	声（off）「よかろう……君にはもうあかしていい頃だ」
237	ルパン、次元	ルパン「ボリュームあげろ！」
238	不二子	声（off）「私の名は……」
239	光る物体	
240	ギョッとするフリンチ――光る	
241	通信機がガタック ランプメーターが激しく動く	S・E（ガーッ）
242	二人、悲鳴――倒れる	ルパン 次元「ギャーッ」

No.	画面	セリフ
243	ルパン	
244	石の中から盗聴器がでる	声（off）「はかられたな不二子……それは、盗聴器だ――ルパンらしい小細工だよ」
245	不二子、フリンチ 不二子	不二子「気がつかなかったわ……もう一度とってくる！」
246	不二子	声（off）「君はもういい、あとは私がやる」 不二子「私にだって意地があるわ。必ずとってくる！――それから名前だけでも教えて！」 声（off）「ハハハハ……」 S・E（ゴオーッ）
247	不二子、フリンチの上に黒い影がおおいかぶさる Fr・in	
248	不二子の顔	声（off）「私の名はマモーだ」 不二子「マモー……?!」
249	パリ・シャンゼリゼ通り	

No.	画面	台詞
258〜250	欠	
259	テーブルの上、手前石コロ ワインを注ぐ（次元） ボトル置いて、グラス取る	五右ェ門（off）「判らぬ……、粉華に木の根、はたまたこのような石コロ どうみても価値ある物とは思えぬ……」
260	次元、ワイン飲んで ルパン、本の山から顔出して 本を置いて―― 数冊テーブルの上に置いて	次元「カビ臭えだけさ、早いとこ渡して金に替えたほうがいい」 五右ェ門「かもしれんな」 ルパン「アッタマくんなぁ……人が苦労している時によ―― 石に関する本を一晩かけて集めたんだぞ ちったあ手伝え――ほれ！」 五右ェ門「唐人の文字など読めん！」
261	次元	次元「アイルランドなまりのイングリッシュなら俺にもできるんだがなぁ――」
262		ルパン「非協力的だねえ―まったく……見かけは汚ならしいがこいつには、何かあるに決ってんだ、お前らだってこうやって絵

No.	画面	台詞
		ぐらい捜せるだろ――絵くらいな……」
263	中世の銅版画	
264	ルパン、ぐっとのぞきこむ	ルパン「……！」
265	ルパン、指さす	ルパン（off）「あったあ！……ケ、賢者の石…！」
266	ルパン、次元、五右ェ門、本をのぞき込む ルパン、拾い読み	次元「卑金属を黄金や銀に変えるというあれか？」 ルパン「古来より錬金術師の求めてやまないこの伝説の石は…… 一説に、ファラオも所有したと伝わるほど起源が古く、別名、誕生の石とも呼ばれ永きに渡って人々の不死不老の夢をかきたててきた……」
267	エジプト壁画風のイラスト	
268	中世の銅版画	
269	ルパン	ルパン「………」
270	五右ェ門、顔をそむける	五右ェ門「………」
271	次元、頭ボリボリかく	次元「ヘッヘへ……不老不死か……」

カット	内容	台詞・音
272	ルパン	ルパン「奏の始皇帝、ドラキュラ、ファラオ……と、いづもいぎたなく永生きしたがってたやつらだ―でも不二子の奴、カラスの足跡が気になる年でもねえだろうなぁ―」
273	五右ェ門、立ち上る	五右ェ門「バカめ……そう信じておるのか―賢者の石など単なる俗説！」
274	次元、ワインを口にやりながら後ろから突風	ルパン「トイレ？」 五右ェ門「とてもつき合いきれん、帰る……」 ルパン「五右ェ門！」 次元「ヘッヘヘヘ……」 S・E（ブワ〜〜ッ！）etc
275	ワインがとぶ	
276	本、ページがめくれる	
277	ヘリがあらわれ、ブワーッと木の葉が舞う	
278	ルパン、次元、五右ェ門、飛ばされる	
279	銃口が向いて、火を吐く	
280	上からはじける本の山	
281	ワイン割れる	
282	吹っ飛ぶ三人	
283	吹っとぶ女	
284	男、ドドド……っと後ずさりして、手前へ叩きつけられる	
285	吹っとぶウェイター	S・E（多重の音）
286	室内、ガラス破って飛びこむ	
287	空に舞うルパン	
288	壁にたたきつけられる老人―シートが落ちる	

No.	画面	台詞
289	転がる人々	
290	落下する次元	
291	男の眼鏡が吹っ飛ぶ	
292	男、手前から奥へ叩きつけられる	
293	欠	
294	五右ェ門	
295	木の幹がえぐれる	
296	グラスを踏む靴	
297	ビビル	
298	機銃が―― いきなり止む	
299	木が倒れる	
300	ルパン、走り出す	

No.	画面	台詞
301	ヘリ、上昇	
302	ベンツが駐車している ルパン、次元、飛び乗り動く、 後ろからヘリ	
303	走るベンツ、手前へ、ヘリ	
304	ベンツ、猛スピード、ヘリ追う	
305	バックミラーに映ってくるヘリ。 ミラー割れる	次元「やはり……不二子の裏に組織ありか―― ――」
305B	機銃弾、ホーンを鳴らす	ルパン「それも、タケダケしいのがな！」
306	走るベンツ	
307	急ブレーキの対向車――	
308	ベンツ、露地へ飛び込む―― ヘリが急停止してぐーんと上昇	
309	通行人がカベにへばりつく	

No.	画面	台詞
310	ベンツ、急ブレーキ	
310B	ギアチェンジ	
311	バックする	
312	通行人を吹っとばして	
313	ベンツが通過、ヘリが空中で待っている——グーンと上昇	
313B	ベンツ	
314	新聞スタンド——通行人などがベンツの通過を眼で追う	
315	ベンツ	次元「もう逃げ場はねえのと違うか」 ルパン「地の底にでももぐるさ」
316	ブルトーザが動いている（T・U）	
317	ベンツ、古いビルの取り壊し現場へ走り込む	

No.	画面	台詞
318	地下へ走り込む	
319	ガタガタ震動（ベンツ） （FOLLOW）	
320A	ベンツ、下水道へ飛び出る 手前へ汚水ハネ飛ばして止る	
320B		
320C	背後にヘリがいきなりFr・in	
321	後車輪、水しぶきをけたてる	
322A	ベンツ、奥へ逃げる、その間ヘリ回転して——急追プロペラが下水壁に当って火花を散らす	
322B	機銃（FOLLOW）	
323	ベンツ、右に左に蛇行	
324		

カット	内容	セリフ
325	ルパン	ルパン「むっ……」
326	欠	
327	五右ェ門、PAN・UP	
328	五右ェ門、ベンツ スレ違う	ルパン「ゴエモン、たのむぜ！」
329	五右ェ門	
330	ヘリ、手前へ	
331	五右ェ門、ジャンプする	
332	五右ェ門、スローモーション	
332B	五右ェ門、刀、摑むまで	
332C	刀振りあげきったところ	
332D	刀	
333	五右ェ門、手前へ	
334A	五右ェ門、ヘリ、スレ違って（ストップモーション）	
334B	ストップの五右ェ門	五右ェ門（M）「また、つまらぬモノを斬ったか……」
335	ヘリ、奥へ── 五右ェ門、着地 ──大爆発	
336	爆発ガスが抗内を走る（FOLLOW）	
337	停車しているベンツ──吹き飛ばされる（FOLLOW）	
338	マンホールのフタに車が吹っ飛ぶ ←	
339		
340		
341		

No.	画面	台詞
	手前へ落ちる	
342	ルパン、次元、五右ェ門、マンホールから這い出す―― ミニが急停車する	ルパン「ゲホッ、カッコ悪いな」 次　元「タダ者じゃねえぜ」
343	不二子、車のドアあけて―― 手を出す 窓から狙撃者が見える	不二子「だから言ったでしょう、ルパン！ 貴方は、とんでもない人を敵に回してるのよ。さぁ、早く石を渡して！」
344	三人、一斉にFr・out	ルパン「……！」
345	ルパン、次元、五右ェ門、車に飛び乗る―― 一気にダッシュ―― 銃弾の雨	不二子「キャッ！……」
346	車、フルスピードでFr・in out ――銃弾が追う	
347	車、露地へ逃げ込み、急ブレーキ ――ルパン、不二子を引きずり出す	ルパン「サァー、つきましたよ不二子ちゃん！」

No.	画面	台詞
348	ルパン 不二子残し、車発車する	不二子「キャーッ、なによ?!」 ルパン「俺のベンツを使ってくれ！ ちっと修理が要るだろうがな――」 不二子「ド、ドロボーッ！」
349	車、石段をかけ登っていく 銃弾が追う 不二子、ギクリと立ち上って	
350	不二子（T・U）	不二子「ハ……！」
351	車、郊外へのハイウェーへ	
352	車内	次　元「バカ野郎、なぜトッ捕えて吐かせねえ?」 ルパン「足手まといはごめんだからな――」
353	五右ェ門	五右ェ門「ほざくなルパン！ 女を巻き込むまいと情をかけたな」
354	ルパン	ルパン「ウルセーッ、巻き込まれたがってんの

カット	画面	セリフ
		は、ちゃんと後ろにきてんだよー」
355	パトカー	
356	（パトカーの中） 銭形、運転手に―― 銭形、窓から身をのり出し叫ぶ	銭形「ええい、もっとスピードは出んのですか、スピードは?!―― ルパン！ どうせならアルセーヌルパンゆかりのこの地でお縄につけ！ それが日仏親善のためでもあるんだ！」
357	ミニの車内、ルパン	ルパン「妙なリクツだな―― ここで捕ったら、御先祖様に会わす顔がねえや」
358	スピードメーター、グーンと上っていく	
359	走る車（上から） T・B	
360	車、次々と奥へ吹っとんでいく、	

カット	画面	セリフ
	――向こうに山なみ	
361	山岳地帯。PAN・DOWN 道路を車が横切っていく―― ミニ、 手前へボーンとジャンプ――	
362	奥へ ←	
363A	車、バウンドして 〜〜	
363B	FOLLOW ←	
363C		
363D		
364	ミニの車内――	次元「銭形のとっつぁんA型かな？」 ルパン「O型だろうぜ――」

カット	内容	台詞・音響
365	欠	
366	パトカー FOLLOW	S・E（大音響）
367A	口あける次元	
367B	眼、あける五右ェ門	

カット	内容	台詞・音響
367C	ルパン	
368	ふりむくルパン（T・U）	
368B	トレーラ下からせり上ってくる。PAN	
369	トレーラーの車輪	
370		
371	トレーラーの全望（PAN・DOWN）	
372A	銭形、窓からトレーラーを見て	銭形「さすがフランス警察。このでっかいのでルパンめを踏み潰そうというわけですな！」
372B	巨大タイヤがパトカーの尻をこする。——パトカー二、三度逃れる——	
372C	銭形ギョッとする	銭形「あああ……？！」

カット	内容	台詞
372D	パトカー尻をまき込まれて ——バン！とFr・O	
373	トレーラー奥へ走り去る	
374	パトカー一台が消え、最後の一台ガードレール側に逃げる	
375	巨大タイヤFr・I	銭形「ワーッ……、ちょっとモーレッツすぎやせんですか?!」
376	トレーラー、パトカーに寄ってくる	
377	パトカー、バーンと吹っとばされる	
378	パトカー、ガケ下にまっさかさま	
379	銭形、落ちる車からドア開けて高笑い	銭形「ワーッハハハ……なんという迫力！ルパーン。こんな眼に会いたくなかったら大人しく捕れ！」

カット	内容	台詞
380	ミニを追うトレーラー（FOLLOW）	
381	カーブ	
382	ルパン	
383	カーブを曲るミニとトレーラー	
384	ルパン、次元ふりむく	
385	トレーラー、曲がりきれず尻がはみだす	
386	トレーラー後部	
386B	ボロボロと石ころが落ちる	
386C	トレーラー、巨大タイヤ	
386D	車輪、猛回転、後部ふりながらドオッと走り出す	

カット	内容	セリフ
386E	車輪ごし、ミニが見えてくる	
387	トレーラー、せり上ってくる	
388	トレーラー、タイヤごしミニ	
389	ミニ、ガードレールとタイヤにはさまれてつぶれる――	
390	ミニ、バーンとはじかれる（スローモーション）	
391	ミニ	
392	ミニ、ガードレール上に片車輪のせ FOLLOW	
393	ガードレールから道路に FOLLOW	
394	トレーラー、ミニ、距離が縮まる（PAN）	

カット	内容	セリフ
395	ミニ車内、次元、タバコに火をつける ルパン、ブワーッとふかして	ルパン「次元」 次元「なんだ?」 ルパン「俺にもくれ」 次元「あいよ」
396	ギアチェンジする	
397	急激なエンジンブレーキ―― 次元、フロントガラスに貼りつく ミニ、トレーラー車輪下にもぐっていく	次元「あぁー」
398	車輪下のミニ	
399	車輪横からぬけでるミニ	
400	激しい震動・次元、叫ぶ	次元「バカヤロー、どうする気だ」 ルパン「まかしとけ」
401	別れ道・トレーラー、ミニ別れる	

カット	画面	台詞
402	バカ笑いのルパン、次元	ルパン、次元「ウッヒャヒャヒャ………」
403	トレーラー、カーブする	
404	ルパン、横からトレーラーみる	
405	トレーラー、木立を倒して突き進む	
406		
407	左右に木立が別れて湖になる	
408	(T・U) トレーラー、急ブレーキ	
409	タイヤ	
410	欠	
411	ガケフチのトレーラー見ているルパン——トレーラー落ちる	

カット	画面	台詞
411B	みている三人	
412	崖下へ落ちていくトレーラー	
413	湖面に落ちるトレーラー ——すざましい水柱	
414	崖のルパン達。ゴォーッと水しぶき	
415	湖、波紋	
416	ルパン、次元——ルパン、アゴのしずくをぬぐう	
417	欠	
418	次元、肩で笑い出す ルパン、コワイ顔で笑う ——ルパン、倒れかかってバカ笑いはじめる	次元「クックックッ………」 ルパン「フフ………」 ルパン「ワハハハ……」
419	軽飛行機	

カット	内容	台詞
420A	ルパン、バカ笑い	ルパン「ヒヤハハハ……」
420B	軽飛行機、FOLLOW（T・U）	
420C	ルパン、バカ笑い　眼で飛行機に気付くが笑い続ける（T・U）	ルパン「ワァハ……」
420D	飛行機、爆弾おとす	
420E	落下する爆弾	
420F	三人、ワァッと逃げる―― ミニ、爆発	
421	森へ逃げ込む三人―― セスナがかすめる	
422	見上げる三人	次元「ええのを敵にしちまったなぁ……」 ルパン「なあに……一〇キロも行けばアジトがあるさ」
423	森の中	

カット	内容	台詞
424	セスナに乗っているフリンチ	
425	フリンチ	声（off）「フフ……逃げられたな」 フリンチ「ウッ……ウ……」 声（off）「このゲームを続けたいがあらゆる退路を潰せ！」 フリンチ「ウッ！ ウッ！」
426	欠	
427	セスナ、グーンと去っていく	
428	ドアのノブ　T・B ドアに影がFr・I ――ルパンの手がつかむ――開くと焼跡	
429	ドアだけが立っている―― ドア倒れる――	
430	五右エ門、風に吹かれる	
431	ワインのボトルが埋まっている ――手が伸びて――グイッと	

No.	画面	台詞
	取ると割れている	
432	地下室から次元が上ってくる。 ——ボトルが落ちて割れる ——次元ピタリと止る	
433		
434	ルパン端まで歩く—— 次元、外へ出てくる	次　元「武器も食糧もパアーだ……」 ルパン「ああー！　一眼で判るよ」
435	次元、ふりむきざま焼け板をける ——しゃがみ込んで	次　元「ルパン、女と手を切れ—— 今度ばかりは、腹に据えかねたぜ！　このアジトを教えたのは不二子に違えねえんだからな！　そっちがイヤならこっちから手を切らしてもらうぜ」 ルパン「冗談きついぜ……」
436	ルパンと五右ェ門	五右ェ門「冗談……？ 私も同じ事を考えていた　女から仕事をうけおうのがそもそもの間違い…… のみならずつまならぬ見栄から与えた恩を仇で受けとるフガイなさ……！」 ルパン「しょせん、女は魔性のもの……か！」
437	五右ェ門ふり向き	五右ェ門「私が許せんのは、貴様のそのみだらな下ごころだ！」
438	ルパン——ブスーッとした顔	
439	次元、石コロをなげ——	次　元「よしな……そればっかりは言ったって始らねえや」 五右ェ門「そういう貴様はルパンの何だ！　まことの友ならばとうの昔にこやつの悪ヘキを直してやれた筈！」
	次元、強く怒鳴る	次　元「ヒステリックにわめくな、気狂い！」
440	ルパン、ギクッとしてわずかに、ふりむく	ルパン「……！」
441	五右ェ門、きわめてインケンな顔	……
442	次元、同	

443	次元、五右ェ門（手前ルパン） 次元、立ち上って	五右ェ門「一度……その帽子を刻んでみたかった……」 次　元「なんだと……」 五右ェ門「ハゲでもかくしているのかと気になってな」 次　元「やるかい……」 ルパン「イヤーッ、参った参った！」
444	ルパン、ふりむいてから手をふり——	ルパン「俺が悪かったよ！ カイシンする、カイシンする、もう、不二子なんてポイだもんね」
445	答えない二人。ルパン、二人をみて——	ルパン「さぁ、気元直して行こうぜ！ ここでうえ死にしたかねえだろ！」
446	ルパン、二人を後に歩き出す ルパン、止ってポーズ作ってから セリフ——	次　元「ルパン、どこへ行く気だ！」 ルパン「国境ぞいに山越えすりゃ大西洋へ出るさ」 次　元「バカ野郎！ 何百キロあると思ってんだ！」 ルパン「指でひとまたぎさ、世界地図でみりゃあな」
447	朝陽——	
448	三人（半シルエット）	
449	荒野——	
450	強烈な日射しの荒野 次元、ヒザをつく—— 二人、気付いて立ち上る	
451	ルパン、ハアハアしている	
452	次元、懸命に穴をほっている。 ——あきらめて石放り出しガックリ	
453	ルパン、何気なくふりむき、又、前に戻して今度はキッとふりむく	
454	ポツンとテーブル	

455	ルパン、ジーッと見る	
456	水差しがあってテーブルクロスがゆれている（スローモーション）	
457	水差しの表面の水滴がツツーとたれる	
458	五右エ門、キッとふり向く	五右エ門「ルパン……?!」
459	歩くルパン	
460	同	
461	テーブルクロス	
462	ルパン、水差しに手をかけようとする	
463	次元、五右エ門、見ている	
464	水差しから炎がふき上がる ——テーブル焼えて—— スーッと消える	
465	次元、五右エ門、見にくる	次　元「ルパン！」 五右エ門「何事だ！」 ルパン「敵さんのデモンストレーションさ」
466	焼けた跡	ルパン（off）「逃げてもムダだって言いたいんだろうぜ」
467	三人	
468	ルパン	
469	小屋がせり上ってくる	
470	ルパン	ルパン「ありゃ……小屋だな」
471	小屋（屋根の部分）	
472	次元	次　元「どうせ、先まわりされてるさ……」
473A	小屋全体が見えてくる	

No.	内容	台詞
	ぎがさける	
483	ルパン、不二子 不二子、ルパンにダキつき 背後から次元の声	ルパン「くそォ……うらやましい……！ 俺だってなかなかそんな景色にゃぁ――」 不二子「助けてルパン、石なんかもうどうでもいいから」 ルパン「よしよし、不哀想な子猫ちゃん」 次元（off）「ルパン、女から離れろ！」
484	ルパン、ふりむく 立ち上って	五右エ門「返答次才では覚悟がある」 ルパン「あのなあ……大人気ないぜ、女くれえの事でさあ」
485	次元	次　元「本気なんだぜ」
486	ルパン、ヨタル感じで 不二子にチラッと眼をやる	ルパン「けどさあ…… ………」
487	深刻な五右エ門	
488	ルパン	ルパン「………」
489		五右エ門「水いつきあいだったな……もはや二度

No.	内容	台詞
	五右エ門、背を向け歩き去る それを見て次元	と会う事もあるまい」 次　元「ルパン、判ったろう！ 呼び戻すんなら今のうちだぜ！ 聞こえねえのか？」
490	ルパン、少々ふてくされて	ルパン「聞こえてるよォ――」
491	次元	次　元「ルパン……！」
492	ルパン、次元に 片手をふり ツツーと次元に近寄り	ルパン「お前らの口うるさいのにはあきあきしてたとこなんだ いけよ！ ホラ、お前も行っちまえ！ 行けってんだよォ！」
493	次元、ルパンの胸ぐらをつかみ手をふり上げ叫ぶ―― ――次元、突き離す	
494	次元、背を向け歩き出す ――ルパン叫ぶ	ルパン「そうそう！ その調子で真っすぐ行ききゃあ無事に海に出られらぁ…… 国へ帰ったら頭丸めて坊主にでもなんな！ 一生御清潔に生きられるぜ――！」
495	ルパン、不二子、次元を見てる ――ルパン叫ぶ	

496	欠	
497	夜、小屋の破れ目から光がもれている	
498	フライパン	
499	暖炉で不二子が料理している	
500	皿にうつして 不二子、皿をもって歩く	不二子「フフ……、何とかなるものね、スパイスがないけどそれはぜいたく！ルパン、おまちどう！」
501	ルパン、ガラクタの上で横になっている	
502	不二子	不二子「……」
503	不二子、ルパンのそばに寄り食べさせようとする	不二子「ルパン、お腹すいているはずよ、ホラ、アーンして……」 ルパン「ウワーッ、チチチ……うるせえな、食いたきゃあ勝手に食え！全くよけいな事ばっかしやがって……」

		不二子「意地悪！」
504	ルパン、不二子	不二子「こんな事って初めてなのよ……二人して一つ屋根の下で誰にもジャマされずにお食事なんて……」 ルパン「そういやあ初めてだ、こんな不二子を見たのはな……」 不二子「これが本当の私……いままでは素直になれなかったの」
505	不二子	不二子「だって貴方のそばにはいつも決ってあの二人がいるんですもの……」
506	ルパン	ルパン「なるほど……」 不二子（off）「判ってくれる」 ルパン「判るわかる！あいつらまるで女ってもんを知らんのだ。ウン」 不二子（off）「でも今は二人だけね」
507	ルパン、服、ズボンを脱ぎ 不二子、ルパンをひっぱたく ルパン、考えるポーズ	ルパン「うしし、ホントこんなチャンス二度とないかも」 不二子「ふざけないで」 ルパン「そうか……よく判った……」

カット	内容	セリフ
508		ルパン「悪かったよ不二子……心から愛していないんだ……」
509	不二子、眼を閉じる　T・U ——チラッと盗み見る	不二子「ああ……ルパン！」
510	ルパン、ひどい顔で—— スルスルと口を突きだす ——バン！と張り手	
511	ルパン、ひっくり返る	
512	フライパン	
513	ルパン、フライパンをもって食べはじめる	ルパン「チェッ、なんでえ、さんざん人を誘惑しといてよォ——。どうせ俺はアランドロンにゃなれねえよ、アーいやだいやだ、そんなに歯の浮くようなセリフが聞きたいかねえ！」
514	フライパン、放り出す	

カット	内容	セリフ
515	ルパン、オノをもって—— トビラを破る	ルパン「よう－し、食ったぞ！　こうなったらもうガゼン暴力にうったえちゃうもんね」
516	不二子、ギョッと飛び起きる。 ——破目板が割れて——ルパン、フワリと侵入——毛布をはらいのける	
517	ルパン、モーションから ——パンツが空中に残って	
518	不二子、オドロク	不二子「あ——っ」
519	ルパン、両手を合わせ、飛び込むポーズ	
520	不二子、目パチクリ	不二子「……」
521	ルパン、真上から落ちる	S・E（ビターン！） 不二子「きゃっ……ル、ルパン、ルパンったら！」
222 223 224欠		

No.	内容	セリフ
525	ルパン、大いびきをかいている	ルパン「フガ〜〜〜ッ」
526	不二子、小ビンを見ている	不二子「あ〜〜あ……、こんなに強い薬と知っていたらもうちょっと手減しとくんだったなぁ……」
527	欠	
528	——表情が変ってブラジャから超小型発信器をとりだす——アンテナを引き出しボタンを押す——ランプが点滅しはじめる	
529	不二子、目をルパンに目をうつす	不二子（off）「フフ……ルパン、ごめんねこれも皆、あなたのためなのよ……」
530	背を向け立ち上っている次元——振り向く	次元「不二子め……田舎芝居もほどほどにしやがれ！」
531	次元、歩き出す（FOLLOW）	
532	次元 T・U	

No.	内容	セリフ
533	着陸している軽飛行機——プロペラ回っている	
534	車輪ゴシ、フリンチがルパンかついでくる——不二子が追ってくる 不二子、フリンチの横に来て見る フリンチ、ルパンを放り込む——不二子も	不二子「フリンチ、待って！大事なお客様なんですからね、もっとていねいにあつかって！」 不二子「フリンチ！きゃっ——」
536	フリンチ、セスナに乗り込む	
537	滑走し始める——	
538	次元、ハッと身を固くする——走り出す	
539	次元、セスナを追う——セスナ上昇しはじめる	
540	次元、走りながら銃を抜く	

No.	画面	音
540B	飛んでいるセスナ	
541	次元、セスナをねらい撃つ	
542	セスナ、片輪がおちる	
543	見送る次元	
544A	セスナ、雲間に消えていく ——次元、銃をしまうとチラチラと紙きれが落ちてくる	次　元「くそっ……」
544B	次元　T・U	次　元「………」
544C	落ちてくる紙キレ　FOLLOW	
544	マドリッド・闘牛場 （PAN・DOWN）	
545	牛、走る	
546	華麗な演技	

No.	画面	音
547	街頭・次元歩いている	ハンド・トーキーの声（off）「○時○四分、マドリード市内に入った、目標は不明ソル広場に向かう、行動に不審な点は認められない——」←
548	ドンキホーテの像　T・U	
549	次元、公園で昼寝している。　T・U	——十三時一〇分から約四十五分全く動きなし——←
550	次元、せまい路地に入って行く	——十四時ジャスト……通りに向かう←
551	次元、果物屋からオレンジをくすねる——かぶりつきながら歩く	——依然として単独行動、目的も、←
552	次元、歩きながらチラッと横をむく	見当がつかめない。予定の時間が迫っているのでこれより作戦にうつる！」←
553	尾行しているゴードン	
554	次元	
555	ゴードン	
556	次元、人混みから出てサッとしゃ	

No.	画面	台詞
	がみクツのヒモに手をやる	
557	ゴードン、ハッとして立ちつくす ——慌てて人ごみを走りぬける Fr・O	
558	ゴードン、露地の所へ出てキョロキョロ—— 露地をのぞくとえり首をつかまれて引き込まれる	
559	ゴードン、アゴを銃口で突き上げられる	
560	次元、ゴードンに銃口を突きつけている	次　元「フリンチって野郎は、お前か?」 ゴードン「いや、違う、私はゴードン、君は次元君だね?」 次　元「気易く名を呼ぶな、さっきから何の用でコソコソと……」
561	数人の兵士が、五右ェ門と次元に銃口を向けている	
562	次元、驚いた声で——	次　元「ゴ、ゴエモン……」

No.	画面	台詞
		ゴードン「さ、大人しく来てもらおうか」
563	軍用ヘリ・次元が中からみている	
564	デッキの上に戦闘機がビッシリの空母	
565	空母甲板・手信号のオペレーター	
566	主輪(ガラスごし)	
567	一機上昇する	
568	窓の外を上昇していく 次元、五右ェ門 バタンと音がして二人の影が入ってくる	次　元「レッキとしたアメリカ海軍さんか……」 五右ェ門「非現実的だ……私がこんなものにかかわる事じたい……」 次　元「ヘッヘッヘッ……非現実的なのは俺達の方かもしれねえぜ……」
569		ゴードン「立て! スタッキー大統領特別補佐官

No.	画面	台詞
	ゴードン、セリフ後壁のスイッチ押す	だ！」
570	窓シャッターが閉じはじめる	五右エ門「何と言った？」
571	壁の世界地図がパッと発光する	次元「つまりな……世界で一番ええ男をあやつっているおっちゃんだと……」
572	テープレコーダー・リールを調整してボタンを押す ——クールが回りはじめる	
573	テープレコーダーの声	声B（off）「大統領！ お国の機関の統制はとれているのですか？ 私は脅迫をされたのですぞ」 声A（off）「書記長……！」
574	ゴードン・スタッキー T・U	声B（off）「生化学・細胞学・遺伝子工学などのすべての技術成果を提供せよ。拒否すれば核ミサイル攻撃をすると……」
575	聞いている次元	声A（off）「私も同じ脅迫を受けましたよ、それが単なる脅しでない証拠にと通信衛星をいくつか破壊されました」

No.	画面	台詞
576	テープレコーダー マモーの声に合わせてメーターが動く—— ゴードンの指がストップボタンを押す	声B（off）「申しあげておきますが、それは我々の関知じない事です」 声A（off）「判っています」 （やや間） 声B（off）「では……やはりあの男が……」 マモーの声（off）「そうだ……私だ……マモーだ」 スタッキー「これは一ケ月前の録音だ、会話している二人の人物について説明の必要はあるまい私達の知りたいのは、ホットラインに突然割り込んできた謎の脅迫者についてだ……」
577	テープスタート	マモー（off）「そうだ……私だ……マモーだ」 声A（off）「マモー？」 声B（off）「君は……何者だね」
578	静かに耳を傾けて聞くスタッキー	マモー（off）「地上最高の叡知予言者……あるい

		は神と呼んでもいい」
579	次元、タバコを引き抜く ゆっくり口にくわえる テープ止りの音	声A（off）「神？ 気は確かかね」 声B（off）「神とあろうものが妙な要求をするじゃないか」 マモー（off）「要求？ これは、命令だよ、お二人とも世界の成り立ちがどうなっているのかを知ればきっと判ると思うがね」 S・E（ガチャリ）
580	次元、スタッキーの方を向き	次　元「続けろよ……」 スタッキー「この先は、あまりにも重大なのでね……とにかく彼の脅迫が口先だけでない事は確かだった……」
581	次元、タバコに火をつけて	次　元「そうかい……ま、俺達にゃ何の関係もねえ話だ」
582	スタッキー、眼がねをふきながら ——	スタッキー「無い筈はない、マモーの要求には三つほど奇妙なものが含まれていたが、それらはすべて ——
583	タバコをふかす次元	（off）ルパンによって盗まれていたのだから… ←

584	眼がねをかけ、ふりむくスタッキ	← 本題に入ろう、マモーの本拠地はどこにあるのかね？」
585	次元、肩をすくめて ゴードン、詰めよる —— 次元、紙キレを取り出す ゴードン、紙とって	次　元「じぇーん、じぇーん知らねえな」 ゴードン「隠しだてするとためにならんぞ！貴様らはルパンとずっと行動を共にしていた筈……何だ……こりゃ」
586	ゴードン、紙を光にすかしてみる	次元（off）「ルパンの手がかりさ ——奴をたぶらかしてた女の字なんだが……水って書いてあるだろう」 ゴードン「何の事だ？」 次　元「それが、判りゃあお互いに苦労はねえさ」
587	ゴードン、机を裏がえしにしてしまう	ゴードン「ふ、ふざけるな〜〜〜っ!!」
588	欠	
589	ゴードン、次元の胸元をつかむ	ゴードン「ゴウモンの手は、数限りなくあるんだぞ、カタログをみせてやろうか！」

	突き離す	次　元「おたくの民主主義って奴か。それなら俺にも考えがある」 ゴードン「何だ……？」
590	次元、タバコをすてて	次　元「長え事、モンローとハンフリーボガードのファンだったが今日限りだ」
591	スタッキー起き上って、ツカツカとゴードンのそばに歩みよる	ゴードン「こ、このォ〜〜〜っ！」 スタッキー「ゴードン、彼らは、本当に知らんようだ」
592	スタッキー、ゴードン何事か話して—— 二人、出て行く	スタッキー「我々は、違った角度からアプローチしてみる、君達はすぐに釈放しよう」 ゴードン「民主主義に感謝するんだな！」
593	次元、エリを直して	次　元「宗旨変えせずに済んだか……」
594	五右エ門、下を見て、 次元、歩みよってのぞき込む	五右エ門（off）「次元……みろ……っ水だ」
595	紙色が変色していく	

596	次元、紙を見ながら	次　元「なーるほど……こういう事だったのか」 五右エ門「読めるか？」
597	"カリブ"の文字が出かかっている（まだ読めない）	
598	欠	
599	次元	次元（M）「カリブ……カリブ海か？」
600	カリブの島（夜）	S・E（波の音）
601	アーチの向こうは海—— ルパンがオリの中で寝ている	
602	番をしているゴーレム	
603	大広間に吊るされている鳥カゴ	
604	月が雲にみえかくれ	
605	ルパン、眼をあける—— みるみる顔が変っていく	

カット	画面	台詞
	凄じい形相になる	ルパン「ウ〜〜ッ、ウ〜〜ッ、ワオ〜〜ン!! ← ワォーワォワォワォ〜〜ッ」
606	いきなりハネ起きて遠吠え ——犬のようにハネ回る	
606B	ゴーレム、飛び起きてキョロキョロする	
606C	カゴにふりむくと——ルパン、バタリと倒れる—— ゴーレム走り寄りボタンを押すとカゴが下ってくる	
607	カゴ、完全におりる	
608	カギをあける	
609	ゴーレム、カゴに入ってくるがルパンはスヤスヤ寝ている。——しばし、にらみつけて揺さぶる。顔を張る ——ルパン起きない—— 不思議そうに頭をかく	

カット	画面	台詞
610	ゴーレム、出てきて戸を閉めようとする。——(その背後へルパン現われて) いないのに気付く ——(ルパン、カギを盗みゴーレムをオリの中へけとばす) ルパン、すばやくカギをかける ゴーレム、オリをねじ曲げてわめく	S・E (ボカッ!) ルパン「うっしし、最も原始的な手で引っかかったか」 ゴーレム「ウギャーッ〜〜〜ウガーッ」
612	走っているルパン (FOLLOW)	
612B	出口へ	
613	ルパン、奥から出てくる—— 立ち止りボーゼンとする	
614	あらゆる様式の建築物がひとかたまりになっている (メチャメチャな都市)	
615	ルパン、ゆっくり歩き出す	

616	ルパン、階段をおりる （FOLLOW）	
617	ギリシャ神殿の様な所 （FOLLOW）	
618	大ゴシック建築がみえてくる （FOLLOW）	
619	ルパン、物音にふりむく	
620	輪回しの少女が通り過ぎる	
621	ルパン、追う	ルパン　「あっ……ちょっとォ！」
622	ルパン、キョロキョロしていると 背後の露地を少女がかすめる	
624	キリコの絵とそっくりの風景 ――少女、通りすぎていく―― ルパン、キョロキョロしていると 奥に巨大な影――　あわててかくれる	

625	ゴーレム、あたりを見わたしている	
626	ルパン、ひっ込むが、傍にあった 物をひっくり返す。 ――フリンチ、キッと見て――	
627	走ってくる―― ルパンあわててゲートへ逃げる。 出たり入ったりの追っかけっこを はじめる	
628	エッシャンの絵とそっくりな所を 追いかけっこ	
629	ポール・デルブォ風の所を逃げる	
630	マグリット的風景を逃げる	
631	ダリ的、空間を逃げる	
632	欠	

No.	内容	セリフ
633	ゴーレム、キョロキョロ—— 下にルパン	ルパン（M）「くそォ……眼がさめたらただの夢……な〜んてワケでもねえようだしなァ……」
634	馬に乗っている男がいる ——ルパン、ギクリと立ち上って、あたりを見回してからセリフ—— 男、ふりむく	ルパン「あの……、ちょっとおたずねしますが……」
635	ナポレオンそっくりの男	
636	ひずめの音、男、走り去る T・B	
637	ルパン、建物に入って来、あわててかくれる	
638	平安時代の牛車が通りすぎて行く、ルパン、ボーゼンとしている	
639	中世の貴族達	

No.	内容	セリフ
640	ギリシャの哲人	
641	ルパン、歩いていると男と鉢合わせ	
642	ヒットラーそっくりの男	
643	ルパン、反射的に叫ぶ ふりむく	ルパン「こりゃ……事によると……」 S・E（ボロロ〜〜〜ン！とハープの音）
645	西洋風の建築物が階段の上にある	
646	ルパン、登り出す	
647	欠	
648	登るルパン	
649	階段上の建築物	
650	ルパン（FOLLOW）	

カット	内容	セリフ
651	ハープを弾く男が見えてくる	
652	ルパン、立ち上る	
653	ハープ弾き終ったマモー	マモー「何かお捜し物かね?」 ルパン「院長先生か……このパーティの主催者に会いてえんだがね」
	マモー、肩で笑う	マモー「フフフ……」
654	ルパン	マモー(off)「ここは精神病院でもなければ、仮装パーティでもない……← 彼らは皆、君が見た通りの人達なんだよルパン」
655	セリフ終ってふりむくマモー	
656	ルパン	
657	マモー、立ち上り歩き出す	マモー「私はマモー、……賢者の石は頂いたよ」
658	ルパン	ルパン「不二子の依頼人か?……」
659	手を後ろに組み、歩くマモー	マモー「自ら手を下さなかったのは、君を知りたかったからさ……結果には満足している。君は超最高の泥棒だよ」 ルパン「関係ねえな! 俺は、お前さんのために仕事してんじゃあねえ——」
660	ルパン、後ろから、マモーをつかまえようとすると、身をかわされる	マモー「報酬も忘れてはいないよ……君にも与えるつもりさ、永遠の生命をね」 ルパン「おいでなすったな、長生きしたってロクなこたあねえぜ、トッチャン坊や!」 マモー「残念だよ……君のその超常識的発想かね」 ルパン「ゴタゴタ言ってないで、早く石を返しな——、あ〜〜〜っ」
661	マモー、空中に立ち、歩きはじめる—— ルパン、足でトントン確かめて立つ	マモー「ハハハ……えんりょする事はないんだよ、ルパン」 ルパン「クソォ…… ハハハ…… 硬貨ガラスなんて手にゃあきあきしてんだよ。 サァー、案内してもらおうか、 あ〜〜〜っ……」
662	ルパン、歩き出す	
663	途中で落ちる	

No.	画面	台詞
664	落ちていくルパン（FOLLOW）	ルパン「ワ〜〜〜ッ」
665	ドターッと落ちる―― 腰に手を当てでいるルパン	マモー（off）「フフ……私を追ってもむだだルパン！」
666	ルパン、立ち上って	ルパン「どこだーマモー！　こうなったらテッテイ的に痛めつけてやるからな、覚えとけ〜〜〜っ」 マモー（off）「ハハハ……強がりはよせ、ハハハ………ハハ………」
667	ルパン、ピッとふりむく	
667	回りに何人ものマモーが立ち次々としゃべり出す	マモー(1)「私を倒せるのかルパン！」 マモー(2)「一人にして無限なる私を！」 (3)「不可能だ！」 (4)「神に逆らうようなものだルパン！」 (5)「私は、死を超越しているのだから……」
669	立ちつくすルパン	
670	ヨットが進む（クルーザー） ＜夜明け前＞	

No.	画面	台詞
671	島が見えている	次元（off）「あれだ、このカリブ海で個人所有としては、一番でっけえハワードロックウッドの島さ」
672	船の甲板・次元と五右エ門	五右エ門「謎の大富豪か……それにしてもルパンめ女に手もなくだまされるとは情けない……」 次　元「ヘッヘッヘッヘヘ……」 五右エ門「何がおかしい」
673	次元	次　元「何だかんだと言いながらもルパンが心配か、くされ縁は切れそうもねえようだな」
674	五右エ門	五右エ門「馬鹿を言え、ルパンを他人に殺させたくはない、それだけだ」
675	船底	
676	アクアラングの銭形	銭形（M）「フッフフ……、たとえカキの如く身をやつそうとも、必ずルパンめの息の根をとめてやるぞ」

No.	画面	台詞
677	進むヨット——雲がいっぱいになって——球面になっていく ——スパイ衛星	
678	衛星	
679	レーダーを見ているゴードンとスタッキー	
680	ゴードンとスタッキー	ゴードン「くそ……やはり奴らは知ってたんですなぁ」 スタッキー「ゴードン、そろそろ始めよう」 ゴードン「はっ」
681	ゴードン、受話器をとり話す T・U	ゴードン「私だ、作戦準備にかかれ！ 目標は、世界一の億万長者ハワードロックウッドの島だ！」
682	大地下濠	
683	ルパン	ルパン（M）「案の定、地の底は機械仕掛か、 不二子の奴、とんでもねえ野郎にかかわりやがったもんだ——ま、とことんつきあってやるか！」
684	地下濠を歩くルパン	
685	欠	
686	ルパン	
687	のぞき込むルパン	
688	数人の研究者達が見える	
689	光線が当っている石	
690	石をのぞく研究者	
691	下をのぞくルパン	
692	ルパン、ドアを開いて飛び込みしめる	
693	ルパン（後ろにぼんやりとしたカプセル）	

694	ルパン、そっとドアをあけ外をのぞいた後、ふりむく	
695	ギョッとした顔	
696	前進して、手スリの下をのぞき込む	
697	壁面ビッシリの人工子宮カプセル	
698	胎児（泡のみ動く）	
699	ルパン	
700	胎児	
701	ルパン	
702	胎児	
703	朝焼けの空・城から蝶が飛んでくる	

704	舞う蝶	
705	宮殿の奥、手前を飛ぶ	
706	宮殿バルコニーに、マモー、不二子が立っている	
707	欠	
708	不二子、マモー	マモー「タキトスタイコンアヌス……六千年前に絶滅した蝶だ、君への心からのプレゼントだよ」 不二子「きれいだわ……まるで夢のよう！」
709	カプセルに入った数種の蝶	マモー「フフ……ここにあるのは、どれも美しさゆえにほろび、美しさゆえ、私に復活を約束された者たちだ……」 不二子「あなたは、死んだものをよみがえらすこともできるの？ それも、賢者の石の力なの？」
710	マモー、蝶を見ている	マモー「フフ……それを君が知る必要はない……大事なのは、君の美が永遠を約束された

		という事さ」
711	不二子	不二子「あァ……いよいよ夢がかなうのね」
712	マモー、不二子 セリフ後、マモーがふりむく	マモー「うれしいかね」 不二子「決ってるじゃない。フフ……ルパンもさぞかし驚くでしょうね。それが現実となったら……」
713	マモー	マモー「不二子……」
714	不二子、眼をあける	不二子「……?」
715	マモー、不二子	マモー「ルパンは、永遠の生命など欲しくないそうだ……」 不二子「フフ……、ホホ……彼ならそう言うに決ってるわ、だから内緒にしておいたのよ、その時がくるまでは――」 マモー「不二子……彼をどうするかは私にまかせてくれないか」 不二子「どういう事……?」

716	マモー	マモー「永遠の生命を得るにふさわしい人物とは思えない」
717	不二子、マモー マモー、ふりむく	不二子「ホホホ……マモー、何を急に言い出すの? 約束は約束でしょう、きちんと守ってくれなくちゃぁ」 S・E (ブーッ)
718	マモー、テレビに目をやる	科学者「報告します、賢者の石の分析が終りました」
719	欠	
720	欠	
721	科学者達(テレビにマモーの顔が映っている)	マモー「おお……で、結果は?」 科学者「すばらしい効力です、放射線の細胞活性化現象は……実にきれいだったものがあります、このサンプルの効力は、およそ……」
722	スクリーン・(科学者) 背後からルパン顔出してポカッとやる	

No.	画面	セリフ
722B	驚き顔のマモー、不二子	マモー「おおっ……」 不二子「ルパン！」
723	スクリーンに映っているルパン― ——ルパン消える	ルパン「やい、マモー、……石は貰ったぜ、どっかお前の知らねえとこに捨てちまうからな！」
724	不二子、ルパン	不二子「ああ～ルパン！」
725	マモー、不二子を見て	マモー「見たかね不二子！ あれが奴の本性だ！」 不二子「フフ……なにも知らないで！ ルパンったら……」
726	不二子、奥へ走り去る	
727	ボウゼンと見送るマモー	
728	フタを閉めるルパン	
729	ルパン、飛び歩く	
730	追ってに身をかくす	
731	当りの気配をさぐる	
732	階段をかけ上る	
733	ルパン、キョロキョロしている	
734	当りを見渡す	
735	背後から、手がのび目かくしをされ、あわてる	
736	驚き顔のルパン	
737	不二子顔を出す	不二子「ハロー！ ルパン」
738	ルパン	ルパン「ふ……不二子ォ……？」
739	ルパン、不二子	ルパン「不二子……本当にお前か？」 不二子「フフ……無事でなによりねルパン」 ルパン「こいつめ、お前のおかげでエライ眼にあってんだぞォ！」 不二子「そう？ ダマされたふりしてのりこんできたんじゃぁなくって？」

カット	内容	セリフ
	急に、ルパン、不二子の手を引っぱる。 ——フリンチらが追ってくる	ルパン「バカいえ、俺はだなぁ……」 不二子「きゃっ、何よォ！」
740	庭園をかけぬけるフリンチ、手下達	
741	ルパン、見送ると、不二子引きよせる	不二子「ね、ルパン、永遠の若さが手に入ったのよ！」 ルパン「まだ寝言を言ってんのか」 不二子「何よ！ 少しはうれしそうな顔をしたらどう！」 ルパン「うれしそうって……ヒヒ……ま、そうだなこのさいたっぷり楽しんどくか！」
741B	追っての一人、大カナヅチを振り上げる——ルパン身をかわす	
742	欠	
743	欠	

カット	内容	セリフ
744	ルパン、不二子をダイて逃げ回る。 数人の追っ手、鉄球、オノなどをビュンビュンふりまわしている	
745	ルパン、不二子をダイて猛スピードで宮殿へ	
746	入口のかげにかまえているフリンチ——ルパン間一髪逃れる	
747	ルパン、不二子、石段を尻ではずみながら落ちる ——フリンチ後を追う	
748	ダスターシュートのような穴 ——ルパン、不二子飛び込む ——フリンチ Fr・I	
749	落ちてゆくルパン、不二子	
750	落ちて、ゴミの山から首を出すと、フリンチが落ちてくる	

No.	画面	台詞
751	ルパン、不二子の手を取り逃げる	
752	前方行き止り	ルパン「あらら……行き止りだあ〜〜〜い」
753	フリンチ、走ってくる	
754	ルパン、不二子（後に、一つのプッシュボタン）	不二子「ね、これボタンじゃない？」
755	フリンチ、近くまで追ってくる ルパン、ボタンを押す	ルパン「よ——し」
756	ルパン、不二子の立つ部分、上昇し始める—— フリンチ手前で急ブレーキ	
757	上昇していくエレベーター ルパン、不二子笑っている （FOLLOW）	ルパン「ウッヒャヒャヒャ……さあゆっくり楽しむか」 不二子「アーン、まってよ、その前に大事な話があるの！」
758	エレベーター	

No.	画面	台詞
759	上昇する床の上、ルパンにじり寄る—— 不二子笑いながら抵抗しているうちに静かに止る	ルパン「いいじゃないかよォ——このさい」 不二子「だめだめ！」 ルパン「こいつ〜〜〜」 不二子「あ〜〜〜ん、助けて〜〜〜」
760	マモー	
761	ルパン、不二子にキスしようとしている	ルパン「もうガマンできなくなったりして……」 不二子「あ〜〜〜ん、くすぐっちゃう！」 ルパン「ウッヒャヒャヒャ……」
762	マモー	
763	ルパン、不二子を押し倒して——	ルパン「もう限界だもんね不二子ォ〜〜〜」 不二子「あ〜〜〜ん」
764	マモー、のり出して	マモー「いい加減にしたまえ！」
765	ルパン、目をパチクリして ——不二子ゆっくり起き上る	ルパン「おんや……、マモーのとっつぁん？見てたの……？」

No.	画面	台詞
766	ルパン、立ち上る	ルパン「豪勢な部屋に鎮座ましまして……たいそうなこったな」
767	欠	
768	欠	
769	イスに腰掛けているマモー	マモー「ルパン、君には失望したよ……不二子お前もだ――まだ私を信じられないようだね」
770	不二子、ルパン――ルパンゆっくりマモーに近づく	不二子「違うのマモー、私はただ……」 ルパン「いいんだよ! こんなお化け屋敷こさえといて信じろってのが無理なお話だぜ」
771	マモー	マモー「気に入ってもらえると思ったんだが……」
772	欠	
773	ルパン、止って――	ルパン「ああ、ビンズメの赤ン坊さえみなけりゃあな――」
774	マモー	マモー「……」
775	ルパン	ルパン「あれと、この石っころで一体何をおっぱじめようってんだ?」
776	マモー	マモー「神の実験さ……私はあれを、一万年も続けてきたのだ……」
777	ルパン、マモーに近づこうとするが硬貨ガラスにぶつかり倒れる	ルパン「このォ……、人を馬鹿にするのもいい加減に……」 S・E (ビーン) S・E (ブザーの音)
778	マモー 立ち上って、ボタンを押すと背後のドン帳が上りスクリーンが見えてくる	マモー「何だ」 声(off)「侵入者です」 マモー「始末しておけ」
779	驚く二人	
780	巨大スクリーンに森が映る――	マモー「フフ……お友達だよルパン」

次元と五右エ門が入ってくる
スイッチを切り替えると銭形になる、

ルパン「アララ……、あいつら……?!」
マモー「それと、もう一人だ」
ルパン「ウッヒャー
とっつあんまで……ウヒャヒャ! こりゃいよいよ狂ってきやがった!」

781
スクリーンを見るルパンと不二子

782
マモー、スクリーンを見て

マモー「彼の相手をしているのは古代中国の哲人なんだよ」

783
ルパン

ルパン「と、思い込んでるパラノイアか」

784
マモー

マモー「彼は、本物だ!」

785
ルパン

ルパン「本物のパー?」

786
マモー、キッとふりむく――
スクリーンが分割されて、様々な人物が映る

マモー「よく聞け! 彼らは、私の一万年のコレクションなのだ。政治・宗教・哲学・芸術………
(off) あらゆる分野のすぐれた者達が私の手で保存され現実に致っているのだ……」

791
ルパン
深刻な顔で――
こらえきれずに――
バカ笑いになる――

ルパン「なるほどねえ……そうだったの……
クックックッ……
ヒャーッハハハ……」

792
マモー、ルパン、不二子

不二子、マモーを見る

マモー「何がおかしい?!」
ルパン「いやぁー、あんたの芝居もかなりの芸術品だぜ――いやぁ――参った参った!」
不二子「ルパン、本当なのよ。あなたも永遠の若さが貰えるの!」
ルパン「何だとォ?……」
不二子「それが、マモーと私の約束だったのよ」
マモー「不二子……残念だが考えが変ったよ、この男は永遠を得るに値しない……すぐに追い出すつもりさ」
不二子「何ですって……マモー?!」
マモー「不二子、君だけ、……君だけでいい、永遠を生きるのは!」
不二子「よくないわ……、私、よぼよぼのルパンを見たくないもの……」

793
ルパン

ルパン「………」

794
不二子

不二子「………」

795
ルパン、不二子だき合う

ルパン「不二子ォ!」
不二子「ルパ〜ン!」

カット	内容	セリフ
796	驚き顔のマモー	
797	ルパン、不二子ベタベタ寄りそう	ルパン「お前、やっぱり俺を愛してたんだなァ……」 不二子「ウーン、判ってくれたァ？」 ルパン「永遠の若さなんていらねえよなぁー」 不二子「そうねぇー、愛さえあればね〜〜〜」
797B	マモー	
797C	ルパン、不二子	ルパン「大切なのは、戦うことではない。愛することだ！」
797D	マモー、ふり向いてボタンを押す	
798	ルパンの座っている椅子から拘束具が飛び出し動きを封じる――	S・E （ガチャッ！）
799	足も――	S・E （ガチャッ！）
800	ルパン驚く ボタンを押すと椅子動き出す	ルパン「ああっ――、何しやがる?!」 不二子「ルパーン！」 マモー「君のその下劣な精神の皮をはいでみたい！」
801	回転して、分解しベットになる	
802	背もたれが動く	
803	不二子、ガラスを叩く	不二子「やめてマモ――!!」 マモー「殺しはしない！ しばし夢をみて貰うだけさ」
804	天井から物々しいメカが降りてくる T・B	ルパン「ワ〜〜〜ッ」
805	欠	
806	銭形、大きな身ぶりで喚く	銭形（off）「ええい、判らん人だな。ルパン！ ルパンですよ、私の捜しているのは！――奴はこの島に必ずいるはず……あんたねえ！――そんなアッチャコッチャ指されても判らんといっとるんですよ、本当にもう…」
807	仏陀	
808	銭形と仏陀（次元が見ている）	
809	次元、五右エ門	次元「やばかったなぁ……、とっつぁんにつ

		けられてたとはなァ――」 五右エ門「次元、お前には、感じられぬか」 次元「何を?」
810	五右エ門 次元	五右エ門「霊気だ……ここには何か恐るべき霊気が立ち込めておる。私は感じる……至高なるバイブレーションを……」 次元「霊気じゃねえ! 毒気にでもあてられたんじゃあねえのか?」
811	五右エ門、ピクリッと眉上げて――	五右エ門「その中に、一つ……二つよこしまなる者の影!」
812	頭上からフワーッと人影が落下してくる	
813	五右エ門、いきなりジャンプ 剣を抜く	声(off)「ぎえ〜〜っ」
814	閃光	
815	五右エ門、スッと着地――	

	手前に男が落下する	次元「フリンチ一味?」
816	数人の男達がおそいかかってくる (FOLLOW)	男達「やあああ〜〜!」
817	次元、マグナムを撃つ	S・E(ガーン、ガーン、ガーン)
818	男達(FOLLOW)	男達「だああ〜〜っ」
819	五右エ門 (FOLLOW)	
820	五右エ門斬る	
821	逃げ出す二人(FOLLOW) ――数人が追う	
822	手前に立ちふさがる男達 ――二人止る	
823	次元、五右エ門	次元「見ろ! ゴエモン!」 五右エ門「うむ……!」

824	宮殿が見えてくる	
825	ルパン	
826	実験台にはりつけられたルパン	マモー「はは……実に興味深いみものだよ！ ←—史上最高の盗賊・怪盗ルパン！ そのいやしい潜在意識が、 いまここにさらけだされるのだ！」
827	マモー	
828	不二子	
829	マモー、ボタン操作	マモー「まず初めに君がふだんみる夢からのぞいてみよう！」
830	スクリーンに乱れる走査線 めまぐるしくピンのない映像 が映っていく 何度も銭形の顔 スッ裸の不二子 その他	「御用だ！」 「ルパ〜ン」
831	不二子・マモー	不二子「まぁ……ルパンッたら」 マモー「ハハ……低俗、下劣！ 天下のルパン三世も一皮むけばこんなもんさ！」

832	マモー、ボタン操作	マモー「さらに奥深く入ってみよう……」
833	スクリーンが乱れる——	マモー「ルパンの本質はほぼこれで判る筈だ！」
834	雲が左右へ別れる—— 安っぽいイメージ	S・E（越天楽）
835	笑うマモー——— 懸命にボタン類を操作する（ブザーの音にギクリ）	マモー「ハハハ……なんという低俗さ、下劣さ！とても見るに耐えん！」 S・E（ブザー音）
836	インターホンから流れる声	声（off）「報告します、ルパンの仲間が宮殿内に侵入しました！」 マモー「それどころではない。私の邪魔をするな！」
837	マモー	マモー「こうなれば一足飛びに意識の最深部に迫ろう！」
838	グイッとダイヤル回す	
839	ルパン、不二子	マモー「これがルパンのすべてだ！」

840	乱れるスクリーン―― いきなり放電して―― ただ激しく明滅する	
841	愕然のマモー	マモー「あ……?」
842	スクリーンからT・B	
843	不二子叫ぶ	不二子「どうしたの、マモー?!」
844	マモー、動揺して	マモー「何ということだ、ルパンは夢を見ない!」
845	マモー	マモー「空間……虚無……?! ←
846	気が動転している パネルによろめき進む	――それは白痴の……あるいは神の意識に他ならない……! 許せない……こんな男が存在する事は……」 不二子「マモ〜〜〜ッ!」
847	欠	
848	マモー叫んでスイッチを入れる	マモー「永遠の眠りにつくがいい、ルパン!」

849	震動するルパン	
850	不二子、マモーをつかまえて	不二子「やめて、マモー!」 マモー「離せ! 不二子!」
851	メーターの電圧がぐんぐん上っていく	S・E (ウィ――ン)
852	ルパンの顔が白熱していく	
853	計器類が大爆発!	(ズガ――ン)
854	マモー、床に叩きつけられる	
855	大穴があいている	
856	森の向こうから戦闘機の大編隊	
857	戦闘機 (FOLLOW)	
858	ミサイル発射	
859	地上に爆発	S・E (ドカーン、ズドーンババ……)

No.	画面	台詞
860	爆発 ←〜〜〜	
861		
862		
863	銭形、走ってくる	銭形「何だ、何だ、何事かぁ〜〜〜っ?」
864A	銭形、低空飛行にひっくり返る	
864B	銭形 ―立ち上る ―手をふっている	銭形「おおっー、あれはまさしくアメリカ空軍！ さては、警視庁から協力要請があったか！ 兵隊さ〜ん、ありがとう〜」
865	宮殿に命中するナパーム	
866	宮殿内の回廊――ガラガラと壁面が崩れる―― 次元、五右ェ門が通過する	次元「くそっ……あのスタッキーとかいうおっちゃんだぜ！」
867	階段をかけ登る次元、五右ェ門	

No.	画面	台詞
868	二人、飛び込んでくる	
869	マモーが倒れている――― 傍に不二子とルパン	不二子「助けて！ ルパン起きないの！」
870	次元、ルパンの傍まで近づく	
871	次元、ルパンに手をかけ、抱き起しかける	次元「呑気な野郎だ！ このクソ忙しい時によ」
872	見ている不二子 ギクッとふりむく	マモー(off)「不二子……！」
873	マモーが起き上る	マモー「私から離れてはいけない……」
874	マモー	マモー「永遠の若さが欲しくないのかね?」
875	不二子	
876	マモー、ユラリと立ち上って銃をぬく	

877	次元、すばやく不二子を押し倒し、ルパンを放り出して銃を抜く	
878	マモー、撃つ	S・E（ズガ――ン）
879	次元の肩をかすめる 次元、撃つ	S・E（ガ――ン）
880	マモー、奥へ吹っ飛ぶ	
881	後退する足――ドサッと倒れるマモー ――不二子、立ち上って走りかけるが止る	不二子「マモー!!」 次元「バカヤロウ！」
882	不二子、奥にルパンかついだ次元 ――不二子 Fr・O	次元「行くぞ！」
883	不二子、マモーを気にして	
883B	見ている――次元らの後を	
883C	追って走り去る	

884	爆発をつづける宮殿―― 次元達、階段を走り降りる	
885	戦闘機、ミサイル攻撃を続ける ――爆発	
886	急降下する戦闘機―― 爆発――その上を偏隊が横切る	
887	燃えるマモーの都市―― 高笑いしている銭形	銭形「ワーッハハハ………←
888	戦闘機に向かって―― その前を三人が通過する 銭形一瞬おくれて気付く	もうその辺で結構ですぞ！ あとは、この銭形におまかせあれ〜〜〜 ウン?……ああ〜っこらまて〜〜〜っ」
889	追いかける銭形	
890	密林をカケおりる三人 （FOLLOW） バックの森が切れて波止場がみえてくる	

No.	内容	台詞
891	三人、カーブして坂をおりる	
892	ピタリと止る五右エ門――キッと上を見るとフリンチが立っている	
893	フリンチを見上げる次元、五右エ門	
894	フリンチ、薄笑いでサーベルをかざす	
895	影がサーベルを抜いて飛び下りる	
896	飛び下りるフリンチ（ＦＯＬＬＯＷ）	
897	着地	
898	フリンチ、五右エ門に斬りかかる	
899	フリンチ、サーベルを大振り	

No.	内容	台詞
900	五右エ門、飛び上り奥に着地	
901	フリンチ、ふりむく	
902	岩を飛びうつって	
903	斬りかかる	
904	五右エ門、後退	
905	五右エ門、別の岩に立っている	
906	フリンチ、ジャンプする	
907	斬りかかる	
908	サーベルをふりがざす	
909	五右エ門、ジャンプ	
910	波ギワ、五右エ門、フリンチ	
911	次元	次元「やった！」

番号	画面	台詞・音
912	眼をむく五右エ門 フリンチ、ふりむく——	
913	五右エ門、奥の岩に着地	
914	五右エ門——刃がボロボロ	
915	フリンチの服が裂けて落ちる	フリンチ「フフ……レザーでなきゃこの合金チョッキは切れねえ」
915B	次元、不二子、五右エ門、フリンチ	
916	五右エ門 剣がビビッとふるえる	五右エ門「いつの日かルパンを斬るためにきたえた斬鋭剣を……ゆるせん！」
917	フリンチ、ジャンプ	
918	五右エ門、ジャンプ	
919	サーベル	

番号	画面	台詞・音
920	斬鋭剣	
921	二人、交錯して——着地	
922	五右エ門の剣の先端、落ちる	S・E（チ——ン）
923	ふりむくフリンチ	
924	ヒザつく五右エ門 ——次元、来る	次元「ゴ……ゴエモン！」
925	フリンチ、顔ズレ——あわてて戻す	フリンチ「あ……あ……〰ぎゃ〰っ!!」
926	フリンチ、海に落ちる	S・E（ジャバ〰ン）
927	次元、下を見ている	次元「フ——ッ……」
928	次元、斬鋭剣の先拾う	
929	次元、折れた剣先見て	次元「ゴエモン……バッカヤロー！ナマクラ剣くれえ直せばすむこったろう！」

No.	画面	台詞
930	五右ェ門	五右ェ門「折れたのは、剣のせいではない、私の腕の未熟さゆえだ!」
931	次元 銭形の声に次元ふりむく	次　元「ゴ、ゴエモン……」 銭形(off)「こら〜っ、悪党ども—— そこを動くな〜〜っ」
932	銭形	
933	次元、ルパンをかつぎ上げ逃げる ——遅れて五右ェ門	
934	走る銭形	銭　形「待て、まて〜〜っ!」
935	ボートへ飛び乗る次元、五右ェ門、不二子	
936	銭形走ってくる——ボート走りだす	
937	去っていくボート	
938	銭形ボートに飛びのる	銭形(off)「ワーッハハハ…… こんな事もあろうかとチャーンと手は打ってあるわ!」
	隣りのボート飛び出す	銭　形「ウイッ?」
939	ボート行ってしまう	……
940	地団ふむ銭形—— オールで漕ぎ出す 奥のヨット大爆発—— 波をくらって引っくり返る	銭　形「し、しまったぁ〜〜、なんたる不覚! かくなる上は……」
941	銭形、水面に顔出し——絶叫	銭　形「ギャ〜〜ッ!」
942	戦闘機から落ちてくる爆弾	
943	銭形、慌てて飛び込む ——爆発する爆弾(水柱)	S・E(バシャーン) S・E(ドバァ〜〜ン……)
944	煙に包まれている島	
946	次元、笑顔で	次　元「まさに、キ機一髪だったなぁ……」 五右ェ門「……」 次　元「チッ……」
947	ルパン、不二子	

No.	画面	台詞
948	島	
949	走り去るボート（やや浮く）	
950	ボート	
951	置き去りにされているボート	
951	水平線――歩いてくる銭形	
953	ヨタりながら歩く銭形	
954	波打際　銭形の足　Fr・I	
955	歩く銭形――高級乗用車が近づく	
956	銭形の後ろで止り、警視総監が降り立つ	警視総監「銭形くん！」
955	銭形、止ってふりむく	
956	総監前へ出て	総監「やはり君か……まさかと思ったが……」
957	銭形、放心状態	銭形「……」
958	総監	総監「私だよ！　私を忘れたんじゃあるまいね?!」

No.	画面	台詞
959	銭形	
960A	驚き声で	銭形「そ……総監……？　警視総監！？」
960B	サンタマルタ市内	
961	日本料理店、ハナコ	
962	「ハナコ」内部	
963	むさぼり食う銭形	S・E（ガツガツ！） 総監（off）「銭形くん……ゆっくり食べたまえ――ホラ、タクアンもカズノコもある」
964	箸を止める	銭形「はあ……申し訳ありません。このところ何も口にしていなかったもので……」
965	総監	総監「永い事、日本を離れてつらかったろうね……少ない予算で
966	皿に盛られた料理	（off）さぞかし苦しかったろう……」
967	大粒の涙をこぼす銭形 ぬぐってから、吐き出すように	銭形「ウッウッ！……総監……！　私は……私は果報者です！」

No.	画面	台詞
968	総監、ハンカチを出す 銭形、受けとり鼻をかむ 正座して	総監「ハナが垂れとる」 銭形「これほどまでに大事にされながらルパンに指一本触れる事もできんとは……この銭形、命にかけても……」 総監「それなんだがね……」 銭形「必ずやルパンめを……」 総監「もういいんだ――」 ……
969	銭形、目パチ	
970	総監	総監「私がはるばるこのコロンビアの田舎町まで来たのは他でもない……ルパン追跡をやめさせるためなんだ……奴はある重要な人物に関っておる、これは、国際、いや全地球的問題なのだよ」
971	聞き入る銭形	銭形「おっしゃる事がよく判りませんが……」
972	銭形、総監	総監「ともかく、事態は我々のレベルをはるかに越えておる お、そうそう、
973	総監、金一封出す	総理大臣からの特別報奨金だ」

No.	画面	台詞
974	銭形	
975	総監、いきなり笑って 銭形、ポツリと 銭形、のりだし 総監、強く	総監「ハハハ……確か娘さんはトシコちゃんだったな！　もう大きくなったろう。サァ――、一緒に日本へ帰ろう！」 銭形「ルパンを捕えられるのは、私以外にいません……」 総監「気持ちは判る……」 銭形「総監、私は断固！」 総監「これは命令だ！」
976	銭形、封書を破りすてる	銭形「クク……くそ～～～っ」
977	総監にたたきつけて	
978	銭形、茶ブ卓をけとばし走り出す	銭形「辞職します！　私は個人の資格でルパンめを追い出す」
979	女中が、ひっくり返る	
980	総監が呼ぶ	総監「銭形く～～～んっ!!」
981	銭形	銭形（M）「この南米のどこかに……必ずいる

No.	画面	台詞
		はずなんだルパン！」
983	ホテル	
984	天井の扇風機	
985	机の上のパーコレーター、次元がカップに注ぐ	次元（off）「宿はきたねえが、コーヒーだけは上物だぜ」
986	窓際に立つ不二子	
987	ルパン、コーヒーを受け取り、スプーンをかき回す	
988	部屋全景 次元、剣のカケラを放る	ルパン「五右ヱ門はどうしたんだ？」
989	ルパン、とって	次元（off）「とっとけ、斬鉄剣のなれの果てさ」
990	次元	次元「当分……会いたくねえと……」

No.	画面	台詞
991	コーヒー飲むルパン	ルパン「……苦えな……不二子の眼もさましてやれ」
992	不二子	不二子「いいの……ねぇ彼、本当にハワード。ロックウッドだったの？」
993	次元、カップを用意しだす	次元「何度も言ったろう――鉄鋼。造船。運輸。報道……世界の富の1－3を支配するって程の億万長者さ――最近じゃあ古代遺跡の発掘にまで手を出してる……ま、道楽者だな」
994	不二子、顔を伏せる	不二子「マァ……ひどいわ、何もかもウソだったなんて……」 ルパン「そうともいえねえさ……奴が死なねえ研究をしてたのは確かだ」
995	次元 ルパン	次元「バカいえ、そんな事出来るか」 ルパン「クローンだ」 次元「何だと？……」
996	ルパン	ルパン「つい最近完成されたコピー人間製造法さ――髪の毛でも何でもいい……とにかく誰かの細胞を手に入れてチョイ
996B		

		といじくるだけでそっくりさんができるんだ。こいつを、繰り返せば一人の人間がいくらでも永く生きることになる」
996C	次元	次　元「それが本当だとすると前に処刑されたお前ってのも……」
996E	ルパン	ルパン「髪の毛一本からでも、コピーは作れるからなァ……」
997	不二子、顔を上げる 急に驚きの顔	不二子「どういう事？……キャ〜〜〜ッ!!」
998	ルパン	
999	次元	
1000	星が猛烈な速度で流れている	
1001	緊張・不二子	
1002	緊張・次元	次　元「な、なんてこった……！」

1003	ルパン	ルパン「……」
1004	マモーが浮び上る	マモー「ハハハ……さすがだねルパン、どうやら私の秘密に気がついたらしい」
1005	マモー、三人の前に	
1006	ルパン	ルパン「お……お前本当にクローンなのか？！」
1011	マモー	マモー「お祭しの通りさ、だが、私がクローン技術を完成したのは、はるかな太古だ——みるがいい！　私の一万年の記憶を……!!」
1012	超古代文明都市	
1013	見入る三人	
1014	峰の頂きの予言者がぐんぐん近づいてくる	マモーの声「私だ……宇宙の神秘なる力に目覚め不死を得た私——自らを生み自らをはぐくんだ私だ……！——永遠とも呼べる時の流れの中で……
1015	ルパン	
1016	中央から人の顔が次々と通り過ぎる	私は、星の数ほどの賢者達と語り合い、地上最高の叡知を得るにいたった……

No.	画面	台詞
1017	マモー	そして、次代に人間の世界に干渉する楽しみを覚えたんだ…… そう……私は気の向くままに
1018	歴史上の出来事が次々と通りすぎる	
1018	不二子	新たなる知恵と発明を
1019	次元	欲望を、憎しみを……
1020	ルパン	飢餓を、戦争を与えてやった
1021	歴史的場面・歴史上人物	歴史は、私の絶えざる干渉によって創られたのだ!
1022	マモーと三人	判ったかね、クローンは神に至る道だったのだ――」
1023	ルパン	ルパン「大したもんだよな！俺がこの世に生まれたのもあんたのお蔭ってわけかい?!」
1024	マモー	マモー「ハハ……君は単に不確定性の生んだ私生児にすぎない――それより君の仕事を楽にするために……たわむれに創った君のコピーはどうしたかね?……」

No.	画面	台詞
1025	ギョッとするルパン	
1026	マモー	マモー「処刑されたのは、あるいはオリジナルの方だったかもしれないが……」
1027	ルパン、慌てて	ルパン「バッカヤロー！俺は俺だ！本物のルパン三世だぞォ――」
1028	マモー、小さくなっていく	マモー「ハッハッハ……よく考えてみる事だハハハ……」
1029	一面、輝きだす	
1030	目を伏せるルパン	
1031	元の室内	
1032	ルパン、手をゆっくりおろす	
1033	目をあける不二子	
1034	次元	

カット	画面	台詞
1035	時計	
1036	次元、見回して ルパン、立ち上り、ベッドのふちにかがむ	次元「夢が……」 ルパン「違うな……」
1037	ベッドの足	次元（off）「何だ……？」
1038	ルパン、ベッド下を見ながら 次元、のぞく	ルパン「わずかだが動かした跡があるぜ」
1039	ルパン、穴を見つける	
1040	ルパン、穴をのぞく	ルパン「おまけに、こんな穴まであいている…」 次元「どういう事だ？……」 ルパン「古い手さ……瞬間的にガスで眠らせ、家具ごと外へ運びだす こった手品を見せたあと、また同じ手で元へ戻す……奴にとっちゃ、こんな芸当は……」
1041	ルパン、絶句	
1042	窓の外・マモー、足から下ってくる——	
	不二子が気配でふりむいて マモー、窓の外に立つ	不二子「キャ〜〜〜！」 マモー「ハハハ……君の合理精神には感服するよ……だが、それが限界でもある。この世には理解を超えた信じるしかないものがあるのだ……！」
1043	三人	
1044	凄い眼付で不二子を睨む	マモー「来なさい……不二子」
1045	不二子	不二子「……」
1046	不二子、魅せられた様に歩く	
1047	ルパン、ボウゼンとした表情	
1048	マモーの手に不二子の手が合わさる	
1049A	不二子、眼を閉じて倒れる	
1049B	マモー、不二子を抱きかかえて	マモー「不二子は貰っていく……！」
1049	ルパン、ダーッと飛び出す	

1050	マモー、不二子を抱いたまま後ろに去っていく―― 落ちそうになるルパンを次元、止める	
1051	次元、ルパンを引き戻す―― ルパン、再び窓へ	
1052	マモー、上昇する	
1053	マモー	マモー「ハハ……さらばだ、ルパン！」
1054	ルパン	ルパン「マモー！ 俺は信じねえぞ！ 神様ならインチキなしの奇跡をおこしてみな！ この場で掛け値なしの天変地異でもみせて貰おうじゃねえか！」
1055	遠く小さくなるマモー	マモー「よかろう……神の怒りを知るがいい……！」
1056	ボウゼンとした顔のルパン、次元	
1057	ルパン、ソファに座る	

1058	次元、小さくハァハァ……	
1059	ルパン	
1060	次元、マグナムを取り出す	
1061	弾を込め出す	
1062	次元、突然上下動	
1063	揺れが激しくなり床が傾く	ルパン「バカな！」
1064	壁がくずれる	
1065	外壁が落ちる	
1066	前のビルが崩れていく	
1067	ルパン、呆然	
1068	道路	

1069	車が激突	
1070	車、横転	
1071	崩れるビル	
1072	床が裂け、天井が落ちる	
1073	骨組だけになっていくビル 一本の鉄骨――倒れる	ルパン・次元「ウワ～～～ッ」
1074	町の全景	
1075	地震計	職員の声（off）「はい……ミサイル攻撃ではありません」
1076	数人の職員	職　員「マグニチュードは7.2震源地はコロンビア内陸部と推定されます」
1077	コミックブックのページ ゴードン、ふりむき	S・E（ガチャン） スタッキー（off）「どうやら本物の地震のようだね」 ゴードン「はっ……私はてっきりハワードのミ

1078	本を読むスタッキー	（off）　サイル攻撃かと思いました……何しろ、奴の死はまだ確定されていませんから――」 スタッキー「彼の示した期限は明日だな」
1079	スタッキー 葉巻に火をつけ、煙をはく	スタッキー「バッジシステムを強化し、奇襲に備えたまえ……キャッチ次第徹底的に反撃するのだ――それですべてがはっきりする……」
1081	スタッキーとゴードン	スタッキー「この世を支配する神がいるとすればそれは我々ということがね――」
1082	ルパン、望遠鏡をのぞいている	
1083	望遠鏡をのぞくルパン	
1084	大クレーター	
1085	道端に座っている次元	
1086	次元	

No.	画面	台詞
1087	歩く次元	
1088	破れ窓からのぞいている次元	
1089	酒場・カウンターにルパン 次元、イスに腰かける	次元「何だ……どこに行ってたんだ！」 ルパン（off）「あァ……ちょっとな」 次元「でようぜ……もうコリゴリだ」
1090	カウンターの上	次元（off）「マモーのやったこたァ、夢でも幻でもねえ……こればっかりはお前も認めるしかねえだろう――」
1091	腕時計	
1092	腕時計を細工するルパン	ルパン「町の向こうに、とてつもねえ大穴があいている。間違いなく地下原子力発電所の跡だ……」
1093	次元・ルパン	ルパン（off）「あれが、ハワード財団の金で作られたもんだったとすると地震の原因は大体察しがつくさ……」
1094	ルパン、小物をポケットへ突っ込む	ルパン「さぁ、出来たぞ、ほんのささやかな武器だけどな」 次元「ルパン!! 理屈だ！」
1095	ルパン、足元のリュックをとる	ルパン てめえの言っている事は何もかも……」 「さ、敵の本処地に乗り込みだ！」
1096	次元	次元「な、なんだと？」
1097	ルパン	ルパン「見当はついている……奴の発掘したっていう古代遺跡は案外近いんだ」
1098	次元	次元「馬鹿野郎、俺は行かねえぞ！ 今度こそ絶対に行かねえ！」
1099	ルパン	ルパン「……」
1100A	次元、カウンターに座りウイスキーを飲む	次元「てめえがマモーに作られたコピーかも知れねえってのにどこまでうぬぼれてやがんだ！ 奴が神様とは言わねえ……しかし並の人間にはかないっこねえ化物なんだぞ！」
1100B	ルパン	ルパン「とねえのか……？」
1100C	次元、グラスをおろして	次元「あァ……行かねえ！」

カット	画面	台詞
1101	ルパン	ルパン「……いいよ、信心深い奴にゃァ向かねえ仕事だ」
1102	次元	次元「……」
1103	イスから飛びおりる次元	
1104	銃を抜く次元	
1105	次元、撃つ	S・E（バ――ン・バ――ン）
1106	銃をもつ次元	次元「行くな、ルパン……」
1107	ルパン、背を向けたまま	ルパン「俺は、愛を盗まれたからな……取り返しに行かにゃァ……」
1108	次元	次元「愛ってのは女のことか?!……」
1109	ルパン、ふりむく	ルパン「実際、クラシックだよ、お前って奴は……」
1110	次元	次元「……」

カット	画面	台詞
1111	ルパン、顔を戻す	
1112	歩き出すルパン	
1113	歩くルパン	
1114	ルパン	
1115	山	
1116A	銭形が見ている	
1116B	銭形	
1116C	山を下るルパン	
1117	遠くをながめているルパン	
1118	小さく息ついている	
1119	金網後ろに遺跡	
1120	金網ゴシのルパン	

カット	内容	台詞
1121	歩くルパン	
1122	巨像が落下してくる	
1123	ルパン、上見て叫ぶ	ルパン「ウワ〜〜〜ッ!」
1124	砂ボコリ	
1125	ルパン、ガバッと起き上る	
1126	岩の上にシルエットの男 ——ルパン、飛び出す	
1127	疾走	
1128	地下への入口——男逃げ込む	
1129	ルパン、追う	
1130	降りてくる	
1131A	ルパン	

カット	内容	台詞
1131B	光がもれている	
1131C	身をかくすルパン	
1132	覗く	
1133	基地内部	
1134	ミサイル群	
1135	背後から大ガマ、かがむルパン	
1136	リュックでなぐる	
1138	男、ルパンをねらっている	
1139	身をかわすルパン	
1140A	ライター爆弾	
1140B	スイッチ入れ	
1140C	投げる——爆発	S・E（バア〜〜〜ンッ!）

1142	ルパン、男をつかむ	ルパン「さあ、ボスの居所を吐いちまいな！」
1143	男の頭巾はぐと、ミイラーのようなマモー	
1145	驚くルパン	ルパン「マモー！？」
1147	別の大広間、ランプ落ちる	
1148	ランプ砕け、ボオッと拡る	
1149	大広間・美術品の山	
1150	マモー、不二子	マモー「そう……クローンにも限界があったのだ……」 不二子「限界……？」
1151	ルパンと老いたマモー	マモー「染色体の情報は次代に100％伝わらない……コピーを重ねると像がぼやけてくるように……果てしないクローン連鎖は細胞を狂わせていた」
1152	マモー	マモー「百三十代目に至って私は自身をオリジナルとして保存した。特殊なリンゲル液に身を浮べてね」
1153	ルパン	マモー「それからの私は、すべてコピーのコピーだ……」 ルパン「お前は、マモーの粗悪品ってわけかい」
1154	マモー	マモー「すべては不死のためだ……」
1155	炎を見つめるマモーと不二子	
1156	燃える影像	
1157		
1158		
1159	燃える絵画	
1160		……
1161		

カット	画面	台詞
1162	マモー	
1163	涙流すマモー	マモー「クローンも生物的限界を越える事は出来なかった……」
1165	炎を見ているマモー・不二子 不二子、マモーを見る	不二子「それで賢者の石を……」 マモー「ありとあらゆる物にすがったが無駄だったよ」 不二子「永遠の若さなんて結局夢なのね――」 マモー「いや、別の方法がある」
1166	マモー	マモー「行こう……不死の世界へ」
1167	不二子	不二子「……」
1169	球義の前・マモー、不二子	
1170	球義のボタン	マモー（off）「さあ……このボタンを押したまえ」
1171	不二子	不二子「……」

カット	画面	台詞
1171B	マモー	マモー「君にも、その資格が与えられるのだ……」
1172	不二子	
1173	不二子、ボタンを押す	マモー「ためらうことはない……さあ、押すんだ」
1174	ボオッと光り、地球義となる 不二子、キッと見る	不二子「マモー?!」
1175	マモー	マモー「地上におる者、皆死ぬべし!」
1176	都市に核爆発（ニューヨーク）	
1177	都市に核爆発（モスクワ）	
1178	キノコ雲	
1179	不二子	
1180	地下格納庫のミサイルランチャーが動いている	

カット	画面	台詞
1181	ミサイル	
2	ターが開きはじめる	
118	不二子、マモー	不二子「マモー〜〜?!」 マモー「地球上に残るのは私達だけだ……丁度アダムとイブのようにね」
1183B	不二子	
1183C	マモー	マモー「今度は二人が楽園を手にする番さ」
1184	マモー、スイッチを押す	
1185	マモー	マモー「大統領！　聞えるかね、私だよ、マモーだ！」 大統領「き、きこえる!!」 マモー「約束の日だったね、たった今核ミサイルのボタンを押したよ」
1186	U・S・A、パネル	大統領「無茶だ、やめたまえマモー！」
1187	マモー	マモー「私の要求を拒否した当然のむくいさ、反撃するならやってみたまえ、もっとも、正確な位置すらつかめまいがなハハハハ……」

カット	画面	台詞
1187B	マモー、ふりむき	ルパン（off）「いや、判っている」 マモー「なんだと……」
1188	マモー、のりだす	マモー「大統領！　バカな事を……」 ルパン（off）「ウルセーナァー、判ってるって言ってんだろ！」
1190	マモー、ふりむく	ルパン（off）「ここだよ、ここ!!」
1191A	座っているルパン	不二子「ルパン！」 マモー「ルパン?!」
1191B	見上げるマモー、不二子	
1192	ルパン	ルパン「返して貰いに来たぜ、いろいろとな……」
1193	マモー、進み出て　銃をむける	マモー「よ、よくもここまで……」

	（激しい上下動）	S・E（ゴゴゴ……）
1194	ルパン	←
1195	天井が崩れる	
1196	マモーの傍に落ちる	マモー「ルパン……！ 何をした?!」
1197	ルパン	ルパン「お前さんと同じことよ！ 地下原子力発電所をドカ――ンとやったタイミングにゃァ、俺もすっかり参ったけどな」
1198	眼をむくマモー	マモー「で、では……ルパン?!」
1199	ルパン	ルパン「あァ！ お前さんの核ミサイルはみんなパアだ！」
1200	吹っ飛ぶミサイル	S・E（ドカ――ン。バア――ン）
1201	爆発	←
1202	爆発	

1202B	呆然のマモー	
1203	鉄骨傾むく。ルパン大慌て	ルパン「あらら……！」
1204	マモー、ユラリと立ち上る	マモー「不二子……来るんだ！」
1205	ルパン、叫ぶ	ルパン「バカ！ 早く逃げろ～～っ！」
1206	不二子、腕をつかまれる 電流ショック	不二子「ルパン！ ああ……っ!!」
1207	ギョッとするルパン ドオッと落ちる	ルパン「ふ、不二子ォ～～！ わああ～～」
1208	床に落ちる	S・E（ドサ――ッ）
1209	門の内側・ベルトウェイに乗るマモー	
1210	マモー	
1211	マモー	

1212	マモー	
1213	広大な一室	
1214	内部	
1215	ベルトウェイから降りる	
1216	階段を登る マモー、ふりむく	ルパン（off）「まて〜〜〜っ」
1217	ルパン	
1218	不二子を降ろし、階段駈けおりる マモー	
1219	ゲートを出るルパン	
1220	鍵盤押すマモー	
1221	レザー光線	
1222	ルパン、飛び上る	

1223	ルパン、飛び降り後退	ルパン「れれれ……！」
1224	ゲートに走り込むルパン	
1225	顔出すルパン　光線かすめる	ルパン「あんにゃろう……クソォ……」
1226	ルパン、飛び出すが這って戻る	
1227	マモー	マモー「ハハハ……遠慮なく入って来たまえ！」
1228	ポケットまさぐるルパン、荒てて 手を抜く	ルパン「くそ〜〜〜っ、もう武器は品切れか…… ……アチ——ッ！」
1229	指から血	
1230	ルパン	ルパン「……!!」
1231	走るマモー	
1232	覗くルパン	
1233	ベルトウェイに乗る	

No.	画面	台詞・音
1234	ルパン	
1235	ふりむくマモー	
1236	追ってくるルパン	
1237	マモー	マモー「はっはっ……君は死を恐れんのだな では最後に教えてやろう…… 処刑されたのはコピーの方さ 君は、確かにオリジナルのルパンだ! 安心して死ぬがいい!」
1238	ルパン	
1239	マモー	
1240	ルパン	
1241	マモー	
1242	ルパン、ベルトウェイから降りる	
1243	マモーの指、鍵盤におりる	
1244	レーザー	
1245	ルパンに集中するレーザー光線	
1246	ルパン、斬鋭剣の破片を突き出す	
1247	レーザー光線、反射する	
1248	驚くマモー、反射レーザー顔面へ	
1249	燃えるマモー	
1250	ふりむくマモー	
1251	マモー、もがき苦しむ	
1252	ルパン	ルパン(M)「ゴエモン………助かったぜ………」
1253	床に落ちる刀先	S・E (チ———ン)
1254	よろめき歩くマモー	
1255	不二子、眼を開く	
1256	驚く不二子	
1257	不二子に近づくマモー	

カット	画面	台詞
1258	ルパン	
1259	倒れるマモー	
1260	不二子、後づさる	
1261	マモーの手	
1262	這い上るマモー	
1263	不二子に迫る	
1264	不二子	
1265	手を伸すマモー、崩れていく	マモー「不二……子……」
1266	灰になるマモー	
1267	灰が舞う	
1268	ルパン、歩いてくる	
1269	不二子、駈け寄る	不二子「ルパン……!」

カット	画面	台詞
1270	不二子、ルパンに抱きついて	不二子「彼が……彼が……オリジナルのマモーだったのね」 ルパン「どっちにしろ、奴は神の名を語ったペテン師だった事に違いはないさ……」
1271	燃えカス	ルパン(off)「俺を、いや世界中をダマそうとしたんだからな……」
1271B	マモー、頭部の受信機	
1272	ルパン、不二子を離して	
1273	受信機を持ち上げるルパン ——突然上下動	
1274	壁が割れる	
1275	光が上っていく	
1276	下から上ってくるカプセル	
1277	呆然と見入るルパン、不二子	

1278	巨大な脳が現われる 止り、ザアッとアワが立つ	
1279	泡ごしの二人	
1280	泡立つ脳	声（off）「私がオリジナルだ」
1281	見ているルパン、不二子	ルパン「そうか……脳ミソになっちまって……このチッポケなのでコピーをあやつってたんだ……！」
1282	泡立つ脳	声（off）「ハハハ……やっと信じてくれたねルパン！」
1283	ルパン、不二子 前へ走り出すルパン	ルパン「ああ……神様どころか汚ねえ化物だってことがな」
1284	カプセル直前で押し戻される	
1285	ルパン、手スリに激突	不二子「ルパン？」
1286	走り込むルパン——戻される	
1287	強烈なブレーキ	

1288	ルパン、走るが進まない	
1289	ルパン、不二子	不二子「ルパン！」 声（off）「ハハ……さらばだルパン」 ルパン「どこへ行く！」 声（off）「神の国だ」
1290	脳の下部	声（off）「どこか遠い宇宙の果て……死を克服した文明がある……私は、そこで不死を得る……そして、いつか本当の神としてこの地上に君臨しよう……！」
1291	ルパン、不二子	
1292	走るルパン	
1293	ルパン、右手をグーンと前へ	
1294	ビリつき	
1295	吹っとばされるルパン	
1296	ルパン、引っくり返る	不二子「ルパン?!」

No.	Action	Dialogue
1297	脳カプセル	
1298	巨大ロケットが見えてくる	
1299	呆然の二人	
1300	脳カプセル	
1301	ルパン、不二子	
1302	キョロキョロするルパン	
1303	ルパン、不二子	ルパン「あれだ！」
1304	ルパン、ジャンプする	
1305	ルパン、叫ぶ	ルパン「不二子、飛べ！」 不二子「ルパン！」
1306	不二子	
1307	叫ぶルパン	ルパン「バカッ、飛べってんだよ！」
1308	不二子、ジャンプ	

No.	Action	Dialogue
1309	ゆれる不二子	
1310	不二子	
1311	ルパン	ルパン「しっかりつかまるんだぞ！」
1212	ロケット上昇しはじめる	
1313	ハシゴ登る二人	
1314	登ってくる	
1315	出口が近づく	
1316	ルパン	ルパン「不二子、出口だ！」
1317	不二子	
1318	脳カプセル	
1319	脳カプセルが迫ってくる	
1319B	ルパン	

1320	ルパン、這い上り、不二子を引き上げる——カプセル上昇	
1321	吹き飛ばされる建物	
1322	吹き飛ば	S・E（ドバ——ン・バ——ン）
1323	される	
1324	建築物	
1325	上昇するロケット	
1326	小さくなっていくロケット	
1327	第一段ロケットが切り離される	
1328	ロケット、地球の外へ	
1329	宇宙	
1330	脳のカプセル	
1331	腕時計	

1332	脳カプセル爆発	
1333	散る破片とリンゲル液	
1334	月と太陽	
1335	脳、地球をおおいかくす	
1336	太陽面	
1337	太陽・月・地球	
1338	遺跡	
1339	起き上るルパン	ルパン（M）「マモー、感謝しな……やっと死ねたんだ……」
1340	ルパン	
1342	ルパン、叫ぶ	ルパン「不二子ォ〜〜〜、不二子！」
1343	ルパン	ルパン「どこだ、不二子！」

No.	画面	台詞
1344	不二子の足	
1345	眼、見開くルパン	
1346	不二子の元へ駈け出すルパン	
1347	ルパン、手を伸す	
1348	土中から手が出てルパンの足掴む	
1349	のけぞるルパン	
1350	土中から飛び出る銭形	銭形「ギャッハハハ……！」
1351	驚くルパン 銭形、高笑い 不二子、顔出す	ルパン「と、とつっあん——っ？」 銭形「ギャハハハ……」 ルパン「不二子ォ……」
1352	不二子	不二子「ごめんなさい……声をたてるなって脅されてたの……」
1353	銭形、立ち上って	銭形「ワ——ッハハ……どうだルパン、今度こそ俺の勝ちだな！」

No.	画面	台詞
1354	ルパン	ルパン「見上げたしつこさだねぇ……俺は確か死んだ筈じゃなかったのかい？」
1355	銭形	銭形「馬鹿モン！ お前がたとえ100回死のうとそんな事は、問題ではない！ ルパンという人間がいる限り私は、日夜戦い続けるのだ！」
1356	三人	ルパン「これだもんね……不二子！ 何とかしろ！」
1356B	不二子	不二子「ええ、してあげてもいいわ、真生目にキッスが出来たらね」
1357	ルパン	
1358	不二子	
1359	ルパン	ルパン「そうか……」
1359B	ルパンの足動く	
1360	銭形、ひっくり返る	銭形「ああ〜〜〜っ——」

No.	画面	台詞
1361	ルパン、不二子の顔寄る	(off) こ、こらあっ、我輩の眼の前でみだらな真似は許さんぞ〜〜っ！絶対に、絶対にいかん！
1362	銭形、慌てている	ああっ、いかん、よせ、なんたる……ああ……」
1363	ルパン、不二子、キッス ルパン、不二子の乳房の先端押す	不二子「あ……！」
1364	ボタンを押す指	
1365	ボタンを押す指	
1366	ボタンを押す指	
1367	ミサイル発射	
1368	ルパン、不二子 ミサイル落ちる	不二子「ウ〜〜〜ン、ルパ〜〜〜ン！」 S・E (ズガ——ン) ルパン「ギャ——ッ、は、離せ不二子、それどこじゃねえぞ——っ」
1369	吹っとぶ三人	

No.	画面	台詞
1370	ICBM	
1371	多弾頭ミサイル	
1372	順航ミサイル	
1373	戦略衛星	
1374	呆然の三人	
1375	スクリーン	
1376	ゴードン	ゴードン「ワ——ッハハ……殺せ！殺せ！秘密を知っている者は一人残らずマッ殺するんだ！」
1377	受話器を持つスタッキー	スタッキー「事が済み次第ここを爆破してくれゴードン？もちろん彼も例外ではない」
1377B	ミサイル	
1378	大爆発	

番号	画面	台詞
1379	不二子、叫ぶ	不二子「アーーーン・ルパン助けてーーーっ！」
1380	ルパン、銭形、不二子 バックに複葉機	ルパン「バ、バカ、これじゃどうしようもねえだろう」
1381	上空を見る三人	
1382	複葉機、反転して戻る	
1383	次元	次　元「ルパン、つかまれーーーっ！」
1384	ルパン	ルパン「次元ーーー！」
1385	複葉機、低空飛行	
1386	ルパン、銭形、走るが転倒 その前を縄バシゴ	ルパン「ヒャッホーーーッ」
1387	縄バシゴつかむ不二子	
1388	上昇していく複葉機	
1389	グッとなる二人	ルパン「不二子ォ〜〜〜！」

番号	画面	台詞
1390	不二子	不二子「ルパンーーーっ、早く逃げたほうがいいわよーーーっ」
1391	ルパン、銭形 二人、吹っ飛んで落ちる	ルパン「アラ、ラ……ひでえなぁ」 銭　形「ワーーーッハハ……女とはああいうもんだ！」 ルパン「とつっあん！」 銭　形「ムッ、ひとまず逃げよう！」
1392	爆発の中、走る二人	
1393	爆弾ーーー爆発	
1394	次元	次　元「どこまでいっても追われる身か……」
1395	峰に立つ五右ェ門	
1396	五右ェ門、眼をとじて	五右ェ門「それが……奴の宿命！」
1397	二人三脚のルパン、銭形、走り続ける　B・G　大爆発	

（THE・END）